

特定健診未受診者に対する アンケート調査

アンケート報告書

2023.10.20

目次

〔アンケート調査の概要〕

1. 基本属性

- (1) 性別
- (2) 年齢
- (3) 居住地区
- (4) 勤務状況
- (5) 家族構成
- (6) 国保加入年数

2. 健診の認知度

- (1) 特定健診の認知度
- (2) 総合健診の認知度
- (3) 人間ドック健診の認知度
- (4) 助成制度の認知度
- (5) 無料の認知度
- (6) 封筒の認知度
- (7) 意義の認知度

3. 未受診の理由と受診の条件

- (1) 未受診の理由（他で受診）
- (2) 未受診の理由（他で受診以外）
- (3) 未受診の理由（自由記述）
- (4) 受診の条件
- (5) 受診の条件（自由記述）
- (6) 受診促進の条件
- (7) 受診促進の条件（自由記述）

4. 健康の状態と意識

- (1) 健康状態
- (2) 健診の意識
- (3) 健診の意識（自由記述）

〔まとめ〕

（添付資料）アンケート内容

（注）グラフで回答者が無い項目については、見やすさのため、「0.0%」の表示を省略しています。

〔アンケート調査の概要〕

（1）目的

特定健診未受診者の傾向や特定健診等に対する意識及び意向を把握・分析し、保健事業を検討するうえでの基礎資料とすることを目的とし、アンケート調査を実施する。

（2）調査対象

令和2年4月1日から令和5年3月31日まで継続して市国民健康保険の資格を有する40歳以上の者（令和2年度末年齢）で、かつ、令和2年度・令和3年度・令和4年度のいずれの年の特定健診も受診していない者（3年連続未受診者）。調査対象者は貴市が抽出し、対象者リストデータを弊社に提供。

（3）調査件数

調査対象者のうち4,000件（無作為抽出）とする。

（4）調査実施期間※

令和5年5月19日（金）～令和5年6月14日（水）

※集計結果は6月30日消印分まで反映。

（5）集計に関する注意事項

一部帳票の割合について、割合は小数点第二位以下を四捨五入して記載しているため、合計した結果100%にならない箇所が存在する。

アンケートの回収総件数は**1,107人**となった。以降、集計各項目に回答者数を記載しているが、無回答者や複数回答者がいた影響により、回収総件数と集計総件数が異なる場合がある。

クロス集計については、集計する各設問の回答者数を母数として割合を算出している。

※アンケート内容の詳細は添付資料を参照。

1. 基本属性

1. 基本属性

(1) 性別、(2) 年齢

回答者の基本属性を示しています。

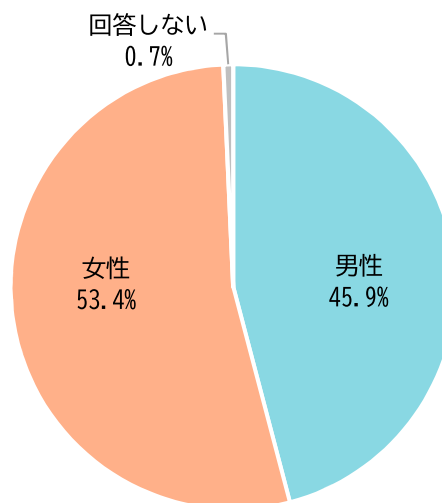
男女別では、女性が53%とやや多くなっています。

年齢階級別では、70～74歳が38%で最も多くなっています。

Q1-1. 性別

カテゴリ	件数	割合
男性	504	45.9%
女性	586	53.4%
回答しない	8	0.7%

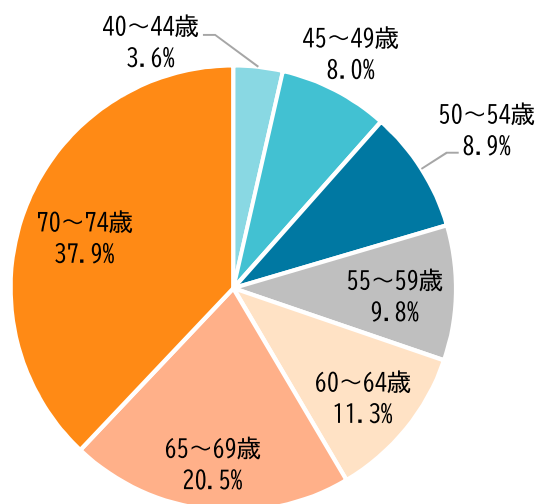
n=1,098



Q1-2. 年齢

カテゴリ	件数	割合
40～44歳	39	3.6%
45～49歳	87	8.0%
50～54歳	97	8.9%
55～59歳	107	9.8%
60～64歳	123	11.3%
65～69歳	224	20.5%
70～74歳	414	37.9%

n=1,091



1. 基本属性

(3) 居住地区

回答者の居住地区を示しています。

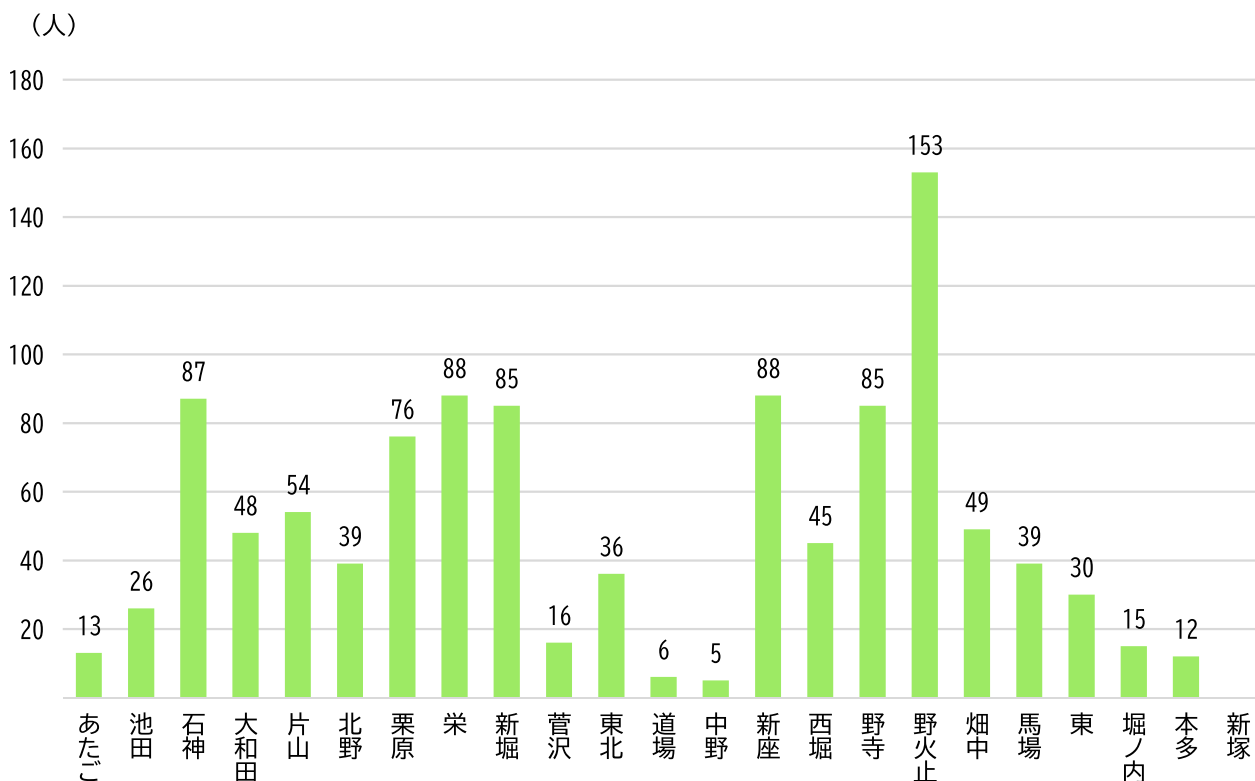
野火止が最も多くなっています。

Q1-3. 居住地区

カテゴリ	件数	割合
あたご	13	1.2%
池田	26	2.4%
石神	87	7.9%
大和田	48	4.4%
片山	54	4.9%
北野	39	3.6%
栗原	76	6.9%
栄	88	8.0%
新堀	85	7.8%
菅沢	16	1.5%
東北	36	3.3%
道場	6	0.5%

カテゴリ	件数	割合
中野	5	0.5%
新座	88	8.0%
西堀	45	4.1%
野寺	85	7.8%
野火止	153	14.0%
畑中	49	4.5%
馬場	39	3.6%
東	30	2.7%
堀ノ内	15	1.4%
本多	12	1.1%
新塚	0	0.0%

n=1,095



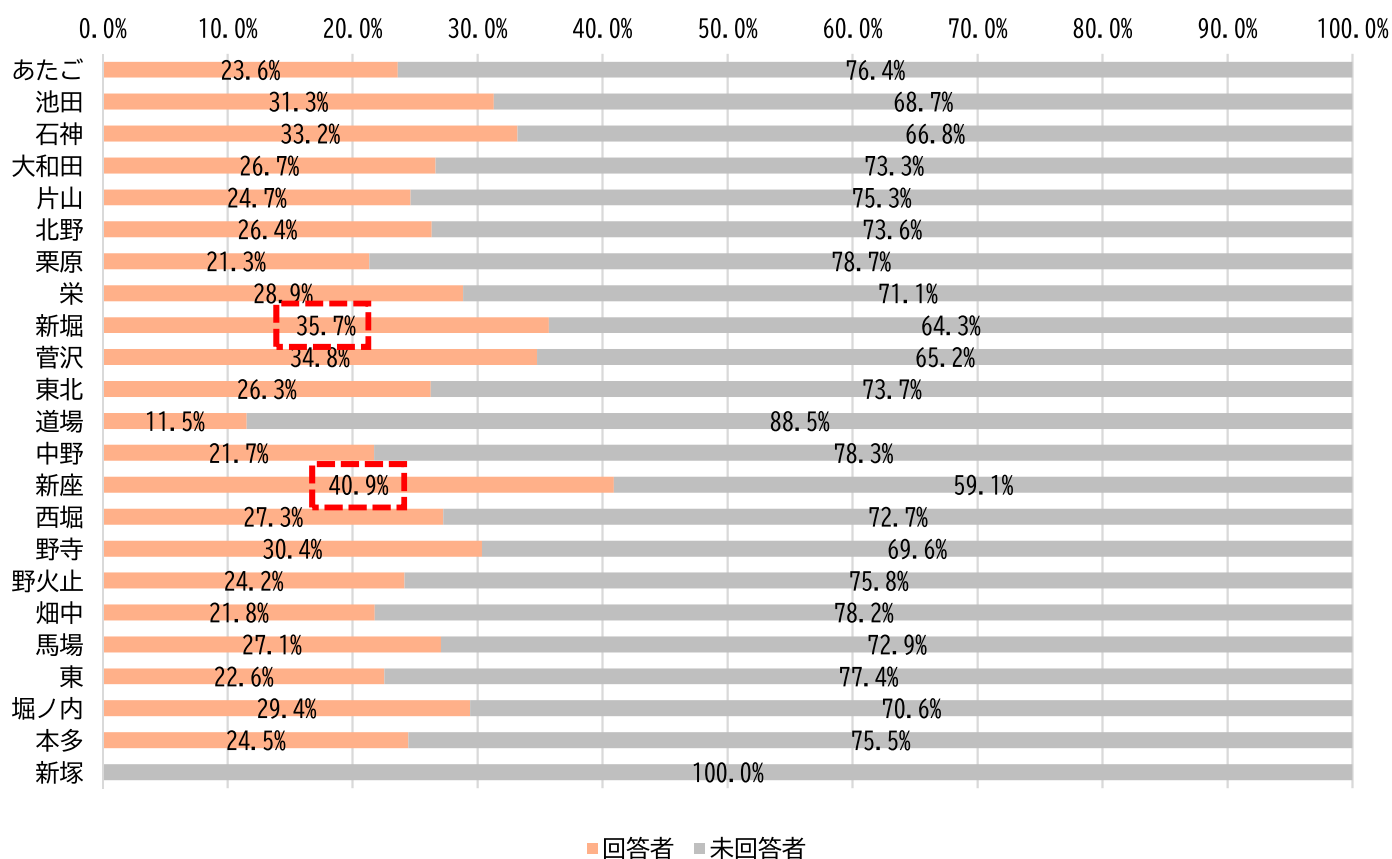
1. 基本属性

(3) 居住地区

居住地区別に、送付者に対する回答者割合の結果を示します。送付者に対して最も回答者割合が高かったのは、新座地区で40.9%、次いで割合が高かったのは新堀地区で35.7%でした。この結果から、新座地区や新堀地区のような回答者割合が高い地区では、特定健診に対する関心が高い可能性があります。

	送付者数	回答者割合
あたご	55	23.6%
池田	83	31.3%
石神	262	33.2%
大和田	180	26.7%
片山	219	24.7%
北野	148	26.4%
栗原	356	21.3%
栄	305	28.9%
新堀	238	35.7%
菅沢	46	34.8%
東北	137	26.3%
道場	52	11.5%

	送付者数	回答者割合
中野	23	21.7%
新座	215	40.9%
西堀	165	27.3%
野寺	280	30.4%
野火止	633	24.2%
畑中	225	21.8%
馬場	144	27.1%
東	133	22.6%
堀ノ内	51	29.4%
本多	49	24.5%
新塚	1	0.0%



1. 基本属性

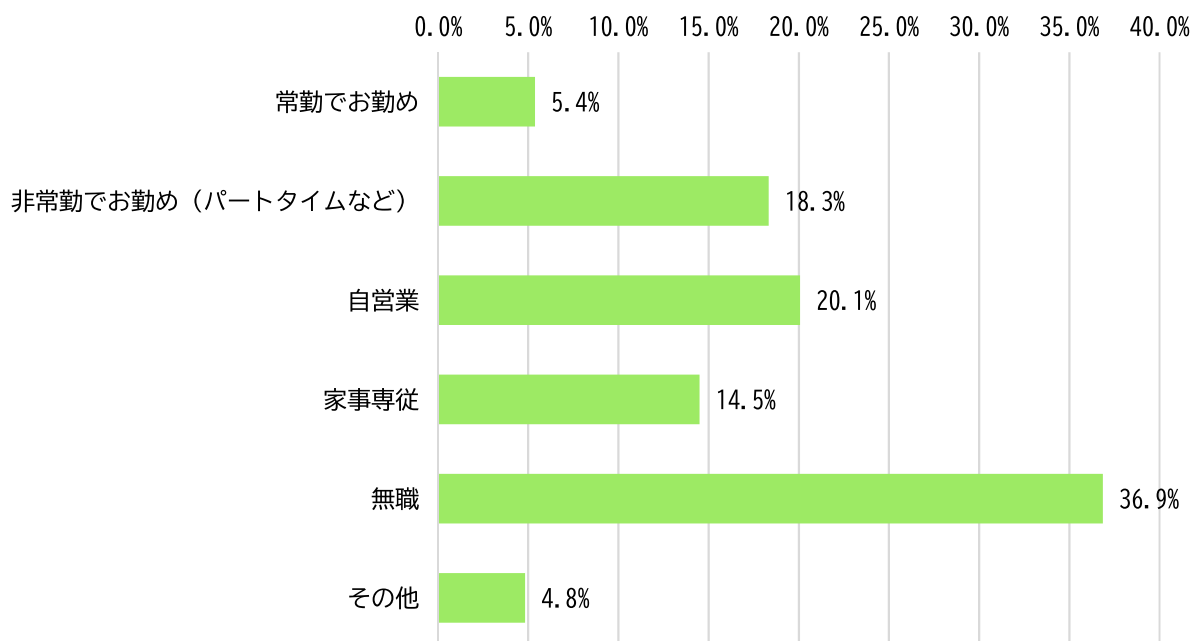
(4) 勤務状況

勤務状況では、無職と回答した方が404人（36.9%）で一番多く、次いで、自営業と回答した方が220人（20.1%）、非常勤でお勤め（パートタイムなど）と回答した方が201人（18.3%）という結果となりました。

Q1-4. 勤務状況

カテゴリ	件数	割合
常勤でお勤め	59	5.4%
非常勤でお勤め（パートタイムなど）	201	18.3%
自営業	220	20.1%
家事専従	159	14.5%
無職	404	36.9%
その他	53	4.8%

n=1,096



1. 基本属性

(5) 家族構成、 (6) 国保加入年数

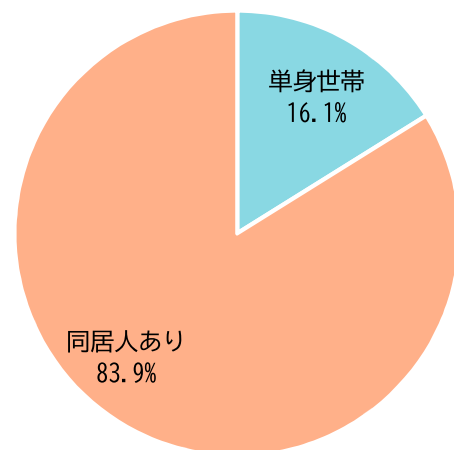
家族構成では、同居人ありの方が84%となっています。

国保加入年数では、10年以上の方が76%を占めています。

Q1-5. 家族構成

カテゴリ	件数	割合
単身世帯	177	16.1%
同居人あり	920	83.9%

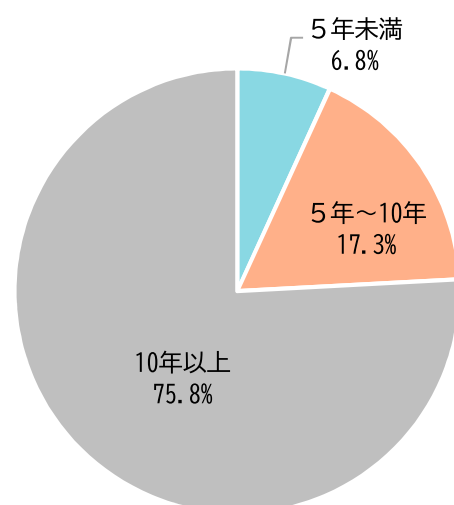
n=1,097



Q1-6. 国民健康保険加入年数

カテゴリ	件数	割合
5年未満	75	6.8%
5年~10年	190	17.3%
10年以上	832	75.8%

n=1,097



2. 健診の認知度

2. 健診の認知度

(1) 特定健診の認知度

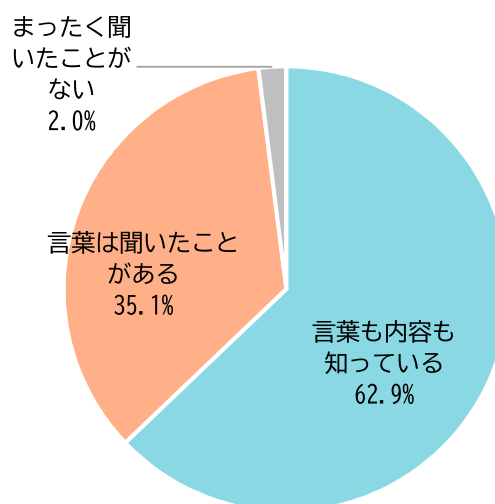
特定健診の認知度を、言葉も内容も知っている割合、言葉は聞いたことがある割合（知名度）を含めてききました。

特定健診について、「言葉も内容も知っている」と回答した方は62.9%、「言葉は聞いたことがある」と回答した方は35.1%と、約98%が特定健診について耳にしたことがあると回答しました。

Q2-1. 「特定健診」について知っているか

カテゴリ	件数	割合
言葉も内容も知っている	691	62.9%
言葉は聞いたことがある	386	35.1%
まったく聞いたことがない	22	2.0%

n=1,099



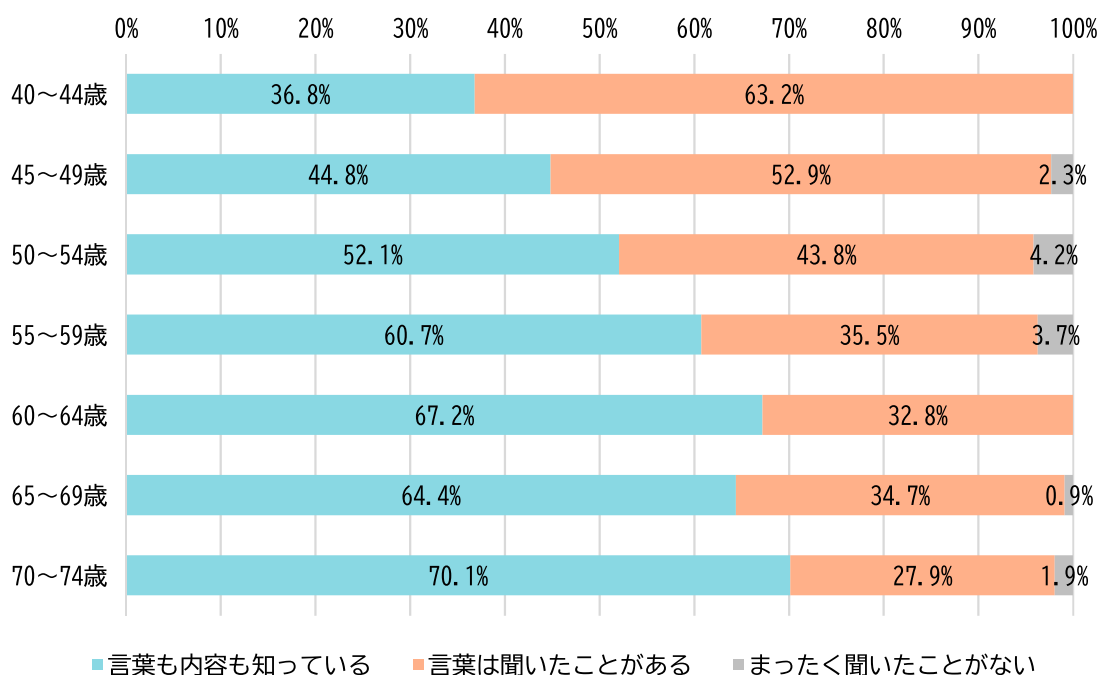
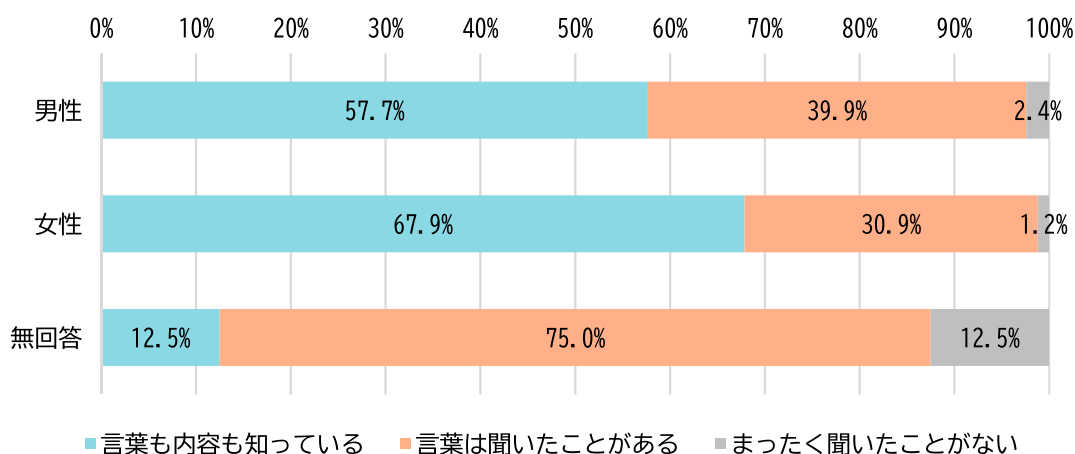
2. 健診の認知度

(1) 特定健診の認知度

特定健診の認知度について、男女別・年齢階級別のクロス集計を示します。

男女別で見ると、特定健診の認知度は、女性の方が1割ほど高くなっています。

年齢階級別では概ね高齢になるほど、特定健診の認知度は高くなっています。

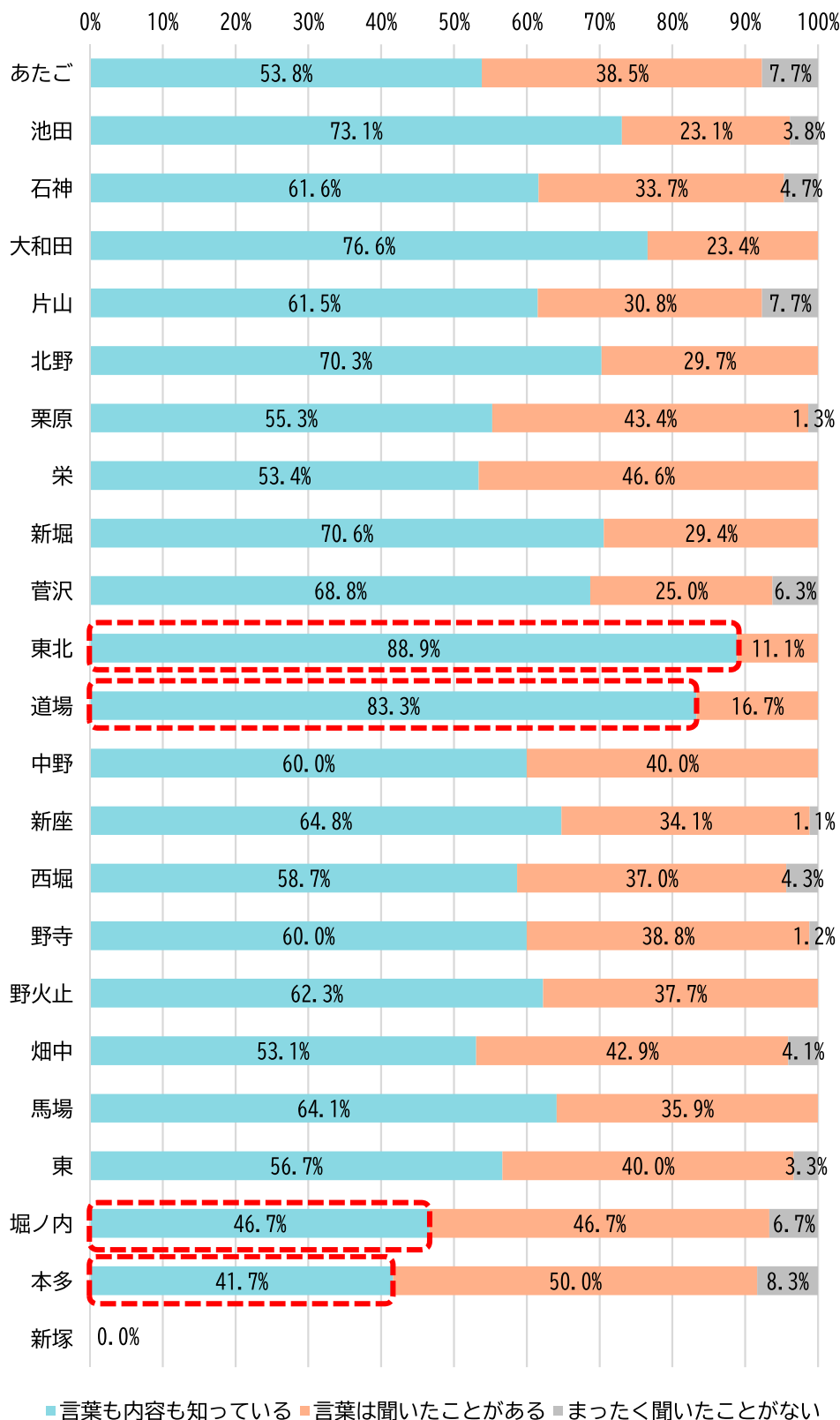


2. 健診の認知度

(1) 特定健診の認知度

特定健診の認知度について、居住地区別のクロス集計を示します。

特定健診の認知度が最も高い地区は東北で、次いで道場です。最も低い地区は本多で、次いで堀ノ内です。



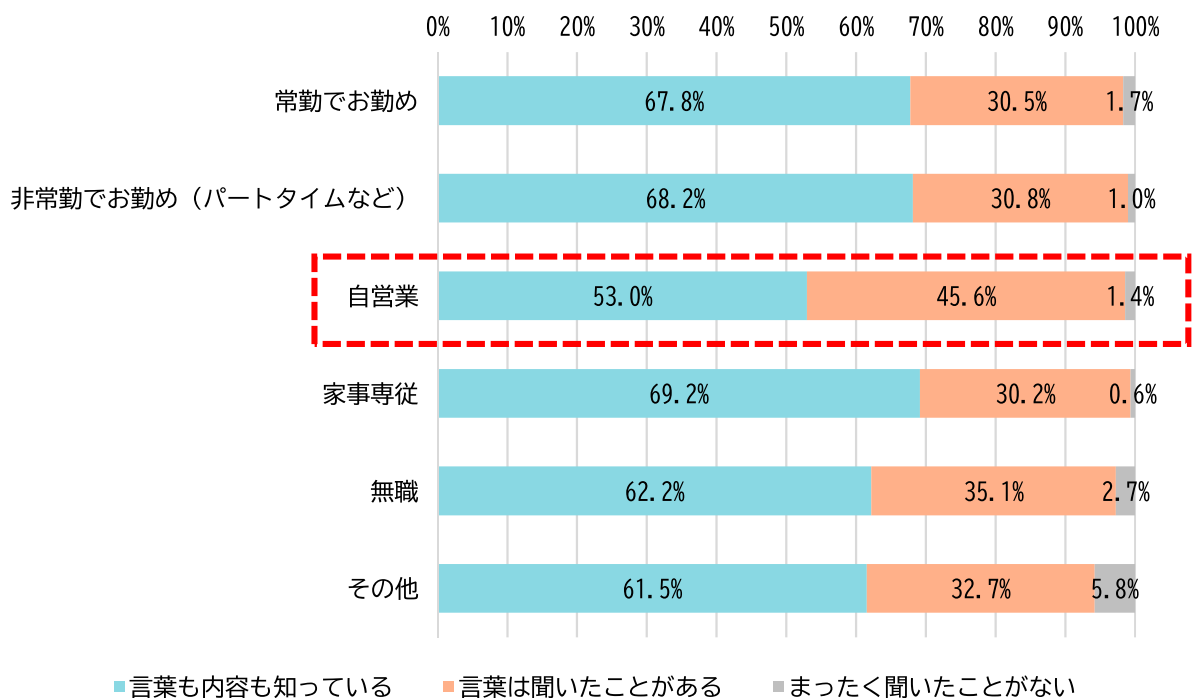
2. 健診の認知度

(1) 特定健診の認知度

特定健診の認知度を、現在の勤務状況※別に確認したクロス集計を示します。

勤務状況別に各回答の割合をみると、「自営業」の方における認知度は、他の勤務状況の方よりも低い割合を示しています。一方、知名度については、他の勤務状況の方よりも高い割合を示しています。

	人数							割合					
	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他	合計	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他
言葉も内容も知っている	40	135	115	110	252	32	684	67.8%	68.2%	53.0%	69.2%	62.2%	61.5%
言葉は聞いたことがある	18	61	99	48	142	17	385	30.5%	30.8%	45.6%	30.2%	35.1%	32.7%
まったく聞いたことがない	1	2	3	1	11	3	21	1.7%	1.0%	1.4%	0.6%	2.7%	5.8%
合計	59	198	217	159	405	52	1,090	100%	100%	100%	100%	100%	100%



※表中の項目は以下の回答をした者

常勤 : 「1. 常勤でお勤め」に回答した者

非常勤 : 「2. 非常勤でお勤め (パートタイムなど)」に回答した者

自営業 : 「3. 自営業」に回答した者

家事 : 「4. 家事専従」に回答した者

無職 : 「5. 無職」に回答した者

その他 : 「6. その他」回答した者

(注) 元の①Q1-4 × Q2-1

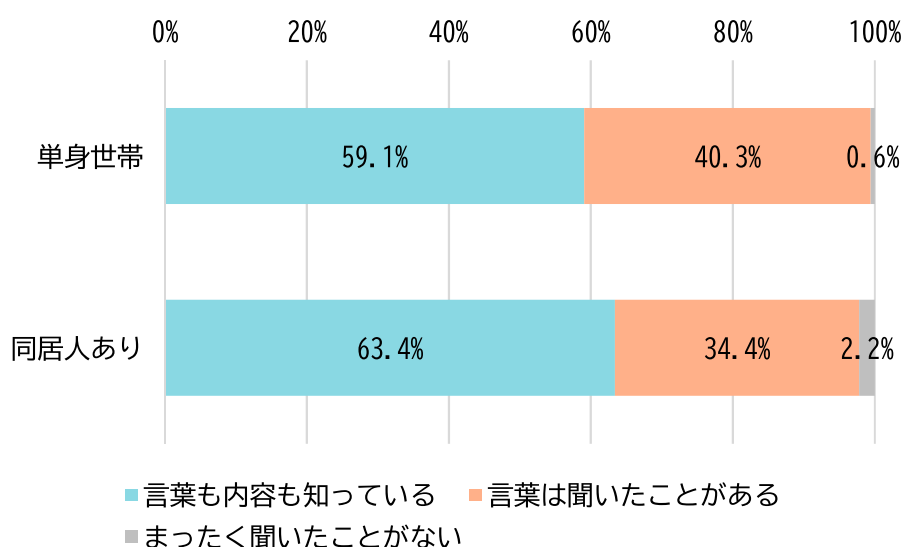
2. 健診の認知度

(1) 特定健診の認知度

特定健診の認知度を、現在の家族構成別に確認したクロス集計を示します。

家族構成別に割合をみると、「同居人あり」の方よりも、「単身世帯」のほうが、認知度が低く、知名度が高い結果となりました。

	人数			割合	
	単身世帯	同居人あり	合計	単身世帯	同居人あり
言葉も内容も知っている	104	580	684	59.1%	63.4%
言葉は聞いたことがある	71	315	386	40.3%	34.4%
まったく聞いたことがない	1	20	21	0.6%	2.2%
合計	176	915	1,091	100%	100%



(注) 元の⑦Q1-5 × Q2-1

2. 健診の認知度

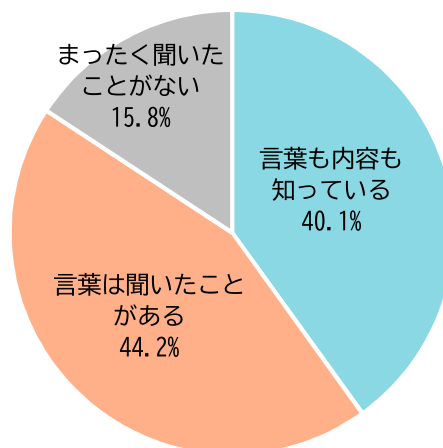
(2) 総合健診の認知度

総合健診については「言葉も内容も知っている」「言葉は聞いたことがある」と回答した方の合計が約85%と、特定健診よりも若干認知度が低い結果となりました。

Q2-2. 「総合健診」について知っているか

カテゴリ	件数	割合
言葉も内容も知っている	440	40.1%
言葉は聞いたことがある	485	44.2%
まったく聞いたことがない	173	15.8%

n=1,098



2. 健診の認知度

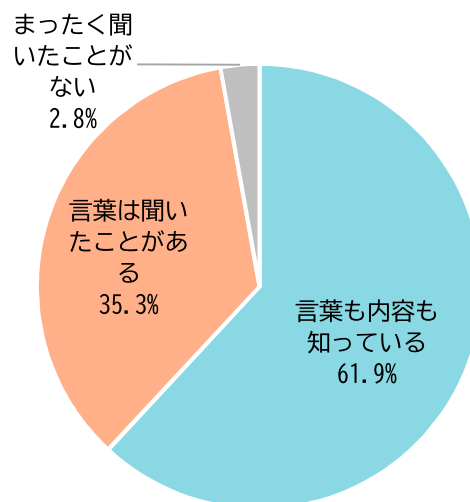
(3) 人間ドック健診の認知度

人間ドック検診について、「言葉も内容も知っている」と回答した方と「言葉は聞いたことがある」と回答した方を合計すると約98%となり、前頁の特定健診と同様の結果となりました。

Q2-3. 「人間ドック検診」について知っているか

カテゴリ	件数	割合
言葉も内容も知っている	681	61.9%
言葉は聞いたことがある	388	35.3%
まったく聞いたことがない	31	2.8%

n=1,100



2. 健診の認知度

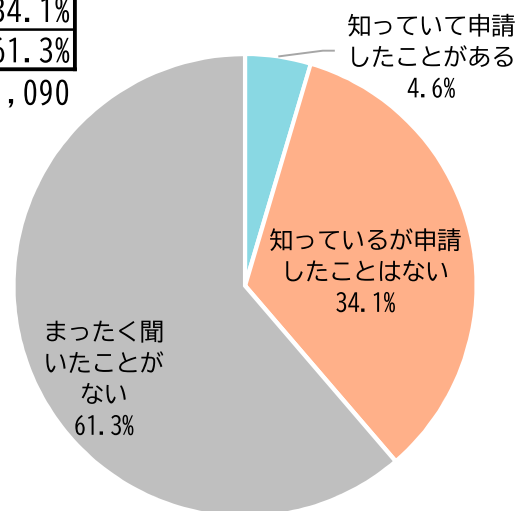
(4) 助成制度の認知度

国保の健診を受けていない方への助成制度については「まったく聞いたことがない」と回答した方が61.3%と半数を超える結果となりました。

Q2-4. 「国保の健診を受けていない方への助成制度」
について知っているか

カテゴリ	件数	割合
知っていて申請したことがある	50	4.6%
知っているが申請したことはない	372	34.1%
まったく聞いたことがない	668	61.3%

n=1,090



2. 健診の認知度

(5) 無料の認知度

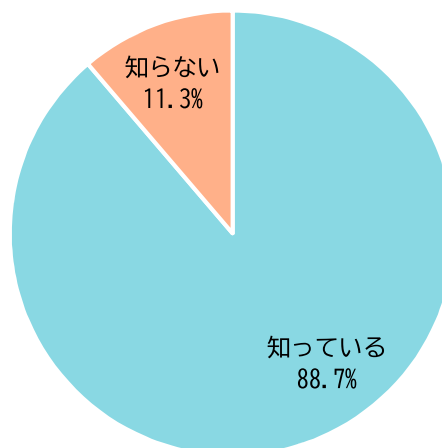
特定健診について、無料で受けられることの認知度（無料の認知度）を聞いたものです。

特定健診について、「無料で受けられることを知っている」と回答した方は約89%で、ほぼ9割の方が知っていることがわかりました。

Q2-5. 特定健診が無料で受けられることを知っているか

カテゴリ	件数	割合
知っている	978	88.7%
知らない	124	11.3%

n=1,102



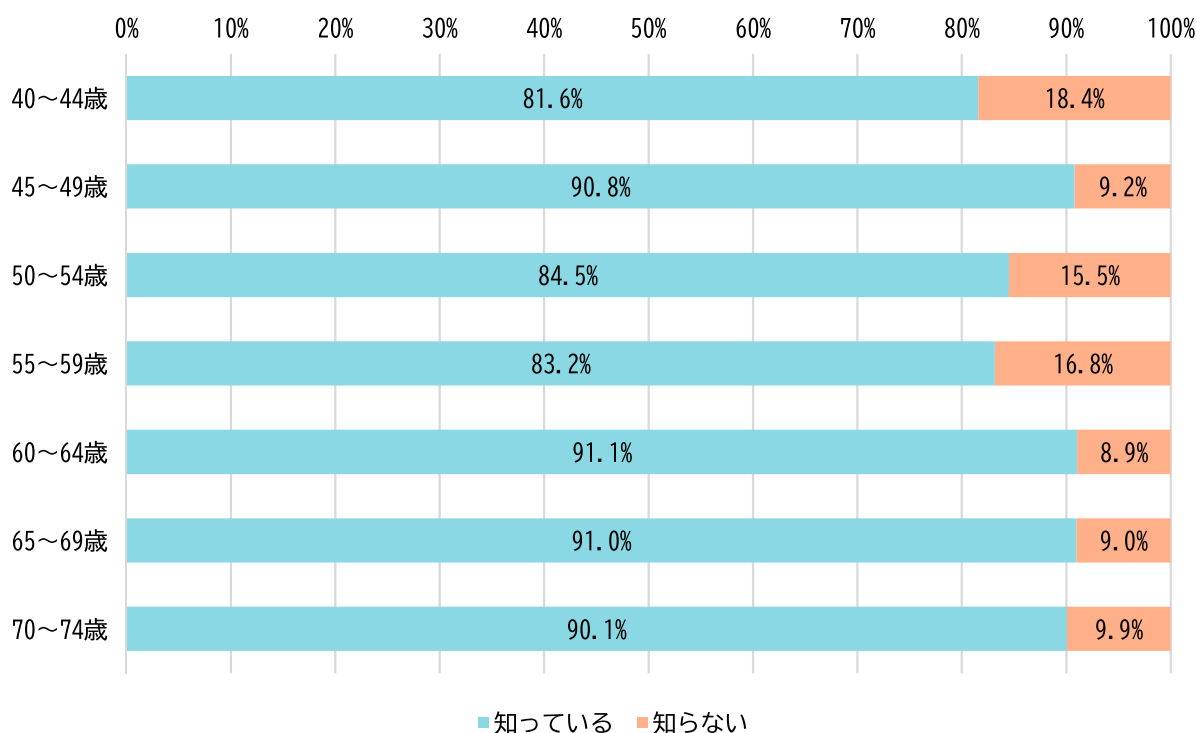
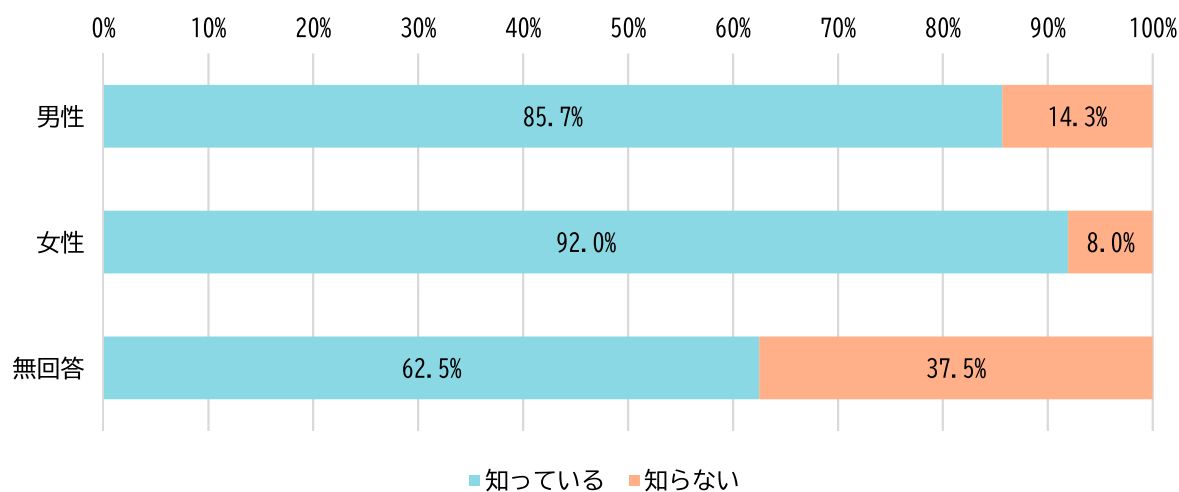
2. 健診の認知度

(5) 無料の認知度

特定健診の無料の認知度について、男女別・年齢階級別のクロス集計を示します。

男女別で見ると、無料の認知度は、女性の方が6ポイントほど高くなっています。

年齢階級別で見ると、いずれの年齢階級においても、無料の認知度は8割以上となっています。

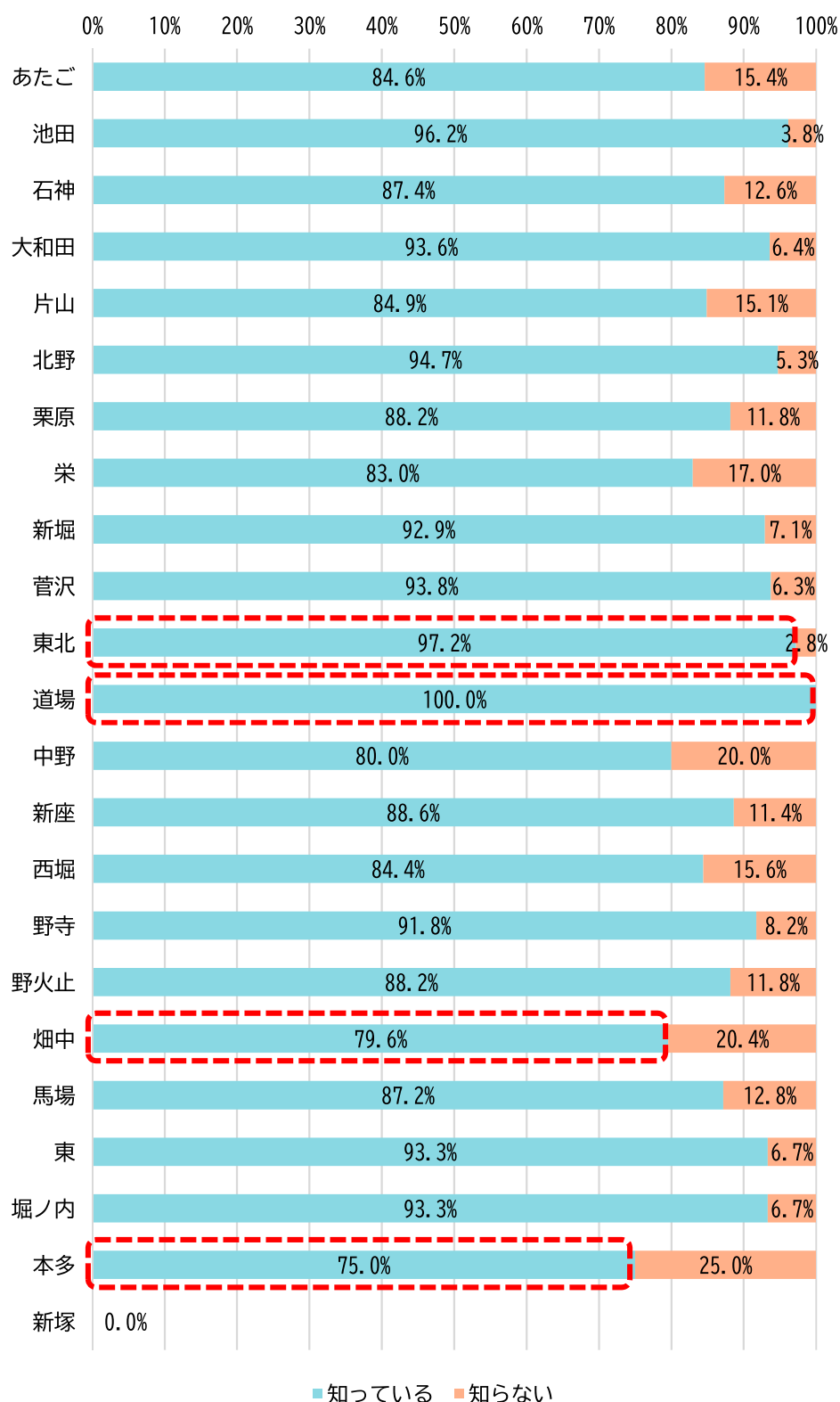


2. 健診の認知度

(5) 無料の認知度

特定健診の無料の認知度について、居住地区別のクロス集計を示します。

無料の認知度が最も高い地区は道場で、次いで東北です。最も低い地区は本多で、次いで畑中です。



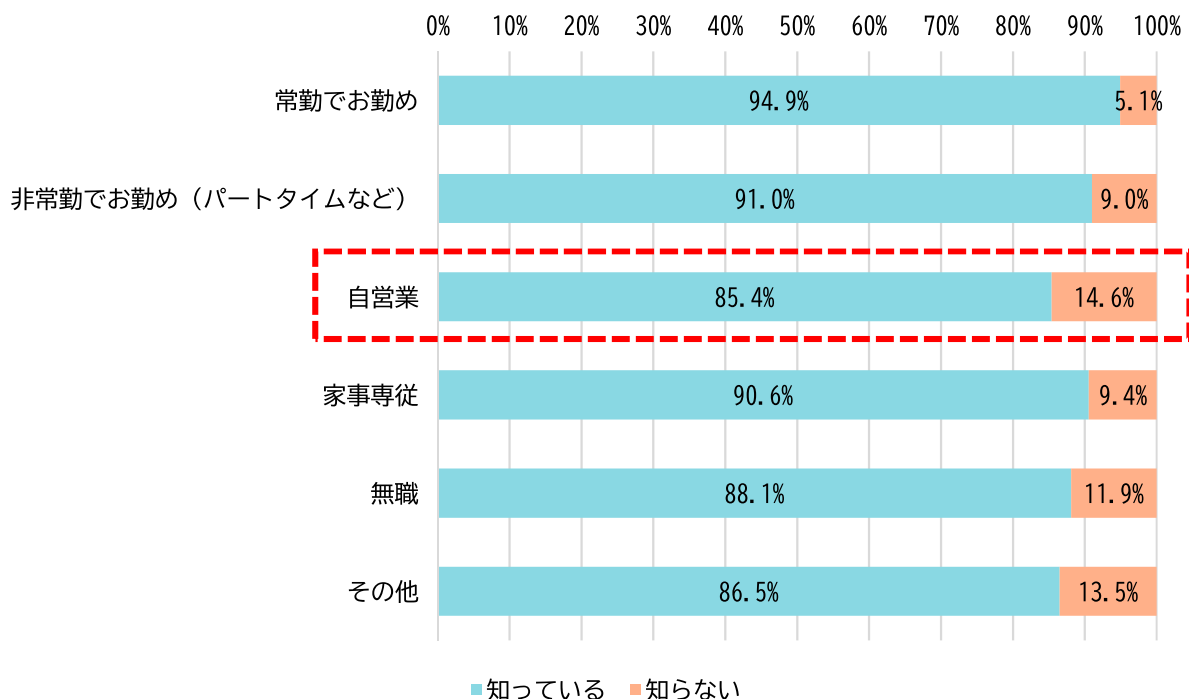
2. 健診の認知度

(5) 無料の認知度

特定健診が無料で受けられることの認知度（無料の認知度）を、現在の勤務状況別に確認したクロス集計を示します。

勤務状況別に各回答の割合をみると、「自営業」の方のうち、「知っている」と回答した方が、他の勤務状況の方よりも低い割合を示しており、「知らない」と回答した方は、他の勤務状況の方よりも高い割合を示しています。

	人数							割合					
	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他	合計	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他
知っている	56	182	187	144	356	45	970	94.9%	91.0%	85.4%	90.6%	88.1%	86.5%
知らない	3	18	32	15	48	7	123	5.1%	9.0%	14.6%	9.4%	11.9%	13.5%
合計	59	200	219	159	404	52	1,093	100%	100%	100%	100%	100%	100%



(注) 元の②Q1-4 × Q2-5

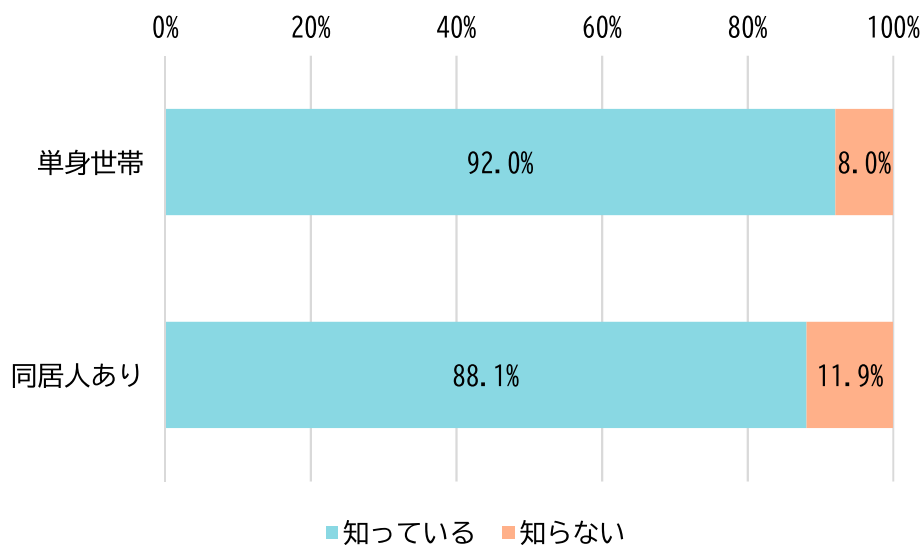
2. 健診の認知度

(5) 無料の認知度

現在の家族構成別に特定健診が無料で受けられることの認知度を確認したクロス集計になります。

家族構成別に割合をみると、「単身世帯」の方よりも、「同居人あり」のほうが、「知っている」と回答した割合が低く、「知らない」と回答した方が高い結果となりました。

	人数			割合	
	単身世帯	同居人あり	合計	単身世帯	同居人あり
知っている	162	809	971	92.0%	88.1%
知らない	14	109	123	8.0%	11.9%
合計	176	918	1,094	100%	100%



(注) 元の⑧Q1-5 × Q2-5

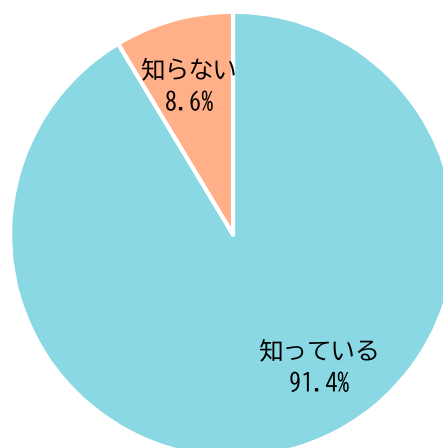
2. 健診の認知度

(6) 封筒の認知度、 (7) 意義の認知度

Q2-6. 毎年、緑色の封筒で特定健診の案内を送っていることを知っているか

カテゴリ	件数	割合
知っている	1,007	91.4%
知らない	95	8.6%

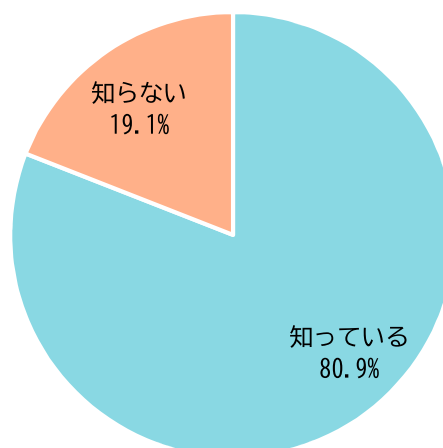
n=1,102



Q2-7. 特定健診が生活習慣病を見つけるための健診であることを知っているか

カテゴリ	件数	割合
知っている	892	80.9%
知らない	210	19.1%

n=1,102



3. 未受診の理由と 受診の条件

3. 未受診の理由と受診の条件

(1) 未受診の理由 (他で受診)

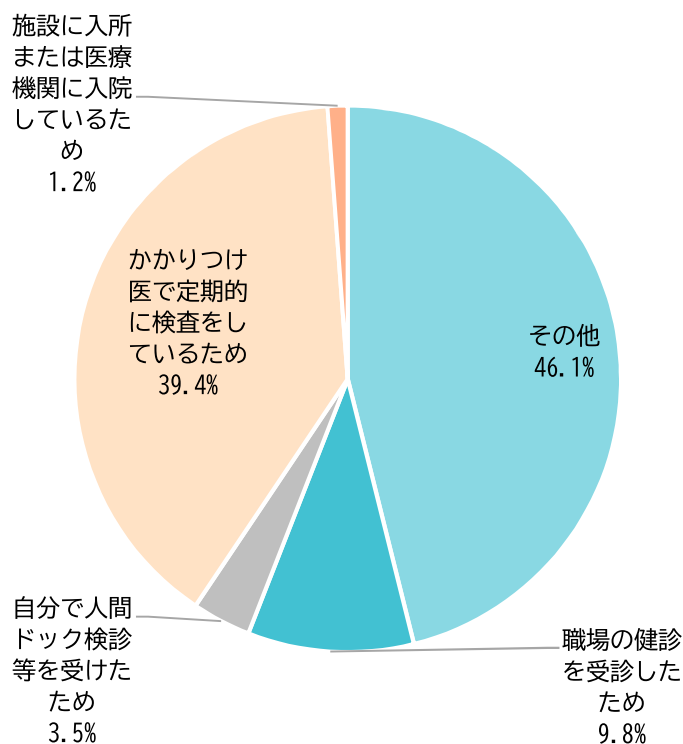
特定健診を受けていない理由は、「その他」と回答した方が544人(46.1%)と一番多く、次いで、「かかりつけ医で定期的に検査をしているため」と回答した方が465人

(39.4%)、「職場の健診を受診したため」と回答した方が116人(9.8%)の順に多い結果となりました。

Q3-1. 特定健診を受けていない理由

カテゴリ	件数	割合
職場の健診を受診したため	116	9.8%
自分で人間ドック検診等を受けたため	41	3.5%
かかりつけ医で定期的に検査をしているため	465	39.4%
施設に入所または医療機関に入院しているため	14	1.2%
その他	544	46.1%

n=1,180



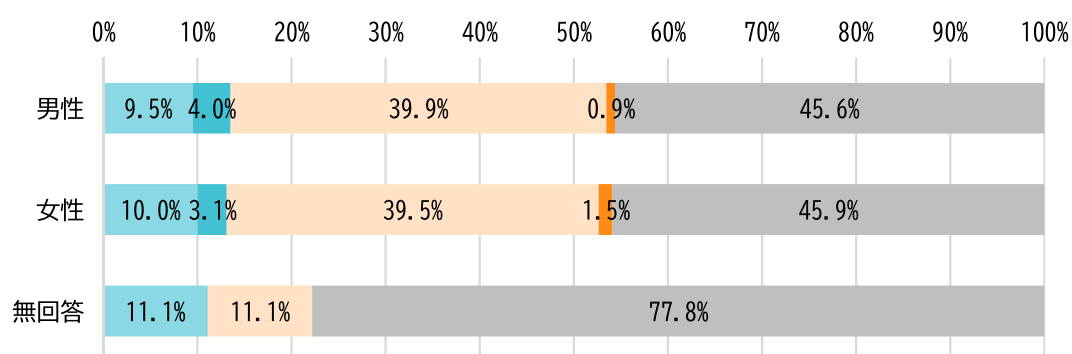
3. 未受診の理由と受診の条件

(1) 未受診の理由（他で受診）

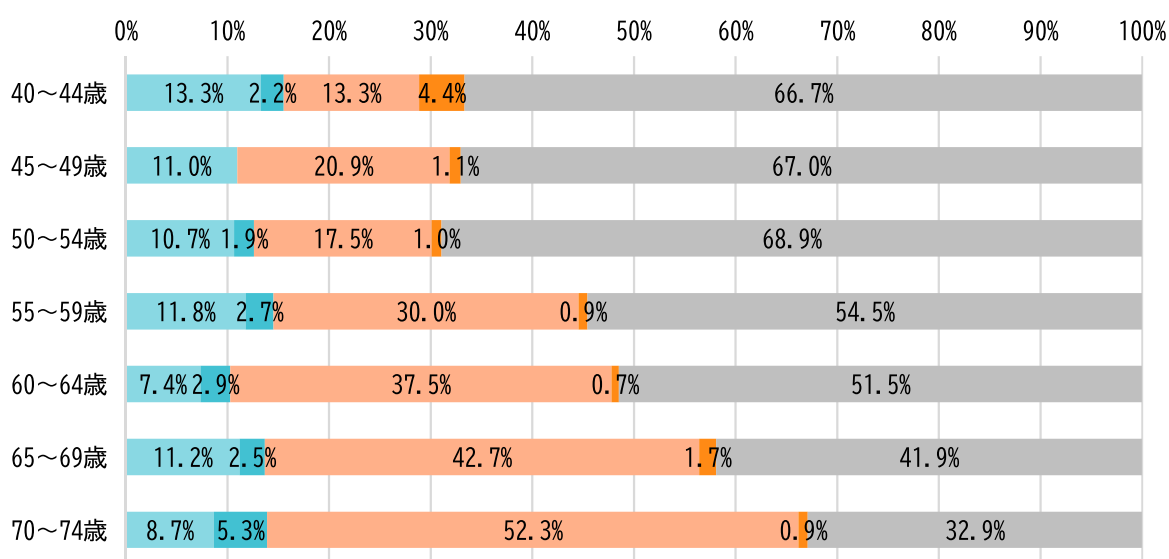
未受診の理由（他で受診）について、男女別・年齢階級別のクロス集計を示します。

男女別で見ると、未受診の理由（他で受診）は、男女で概ね同じ傾向となっています。

年齢階級別で見ると、「施設に入所または医療機関に入院しているため」が高齢になるほど多くなっています。



- 職場の健診を受診したため
- 自分で人間ドック検診等を受けたため
- かかりつけ医で定期的に検査をしているため
- 施設に入所または医療機関に入院しているため
- その他



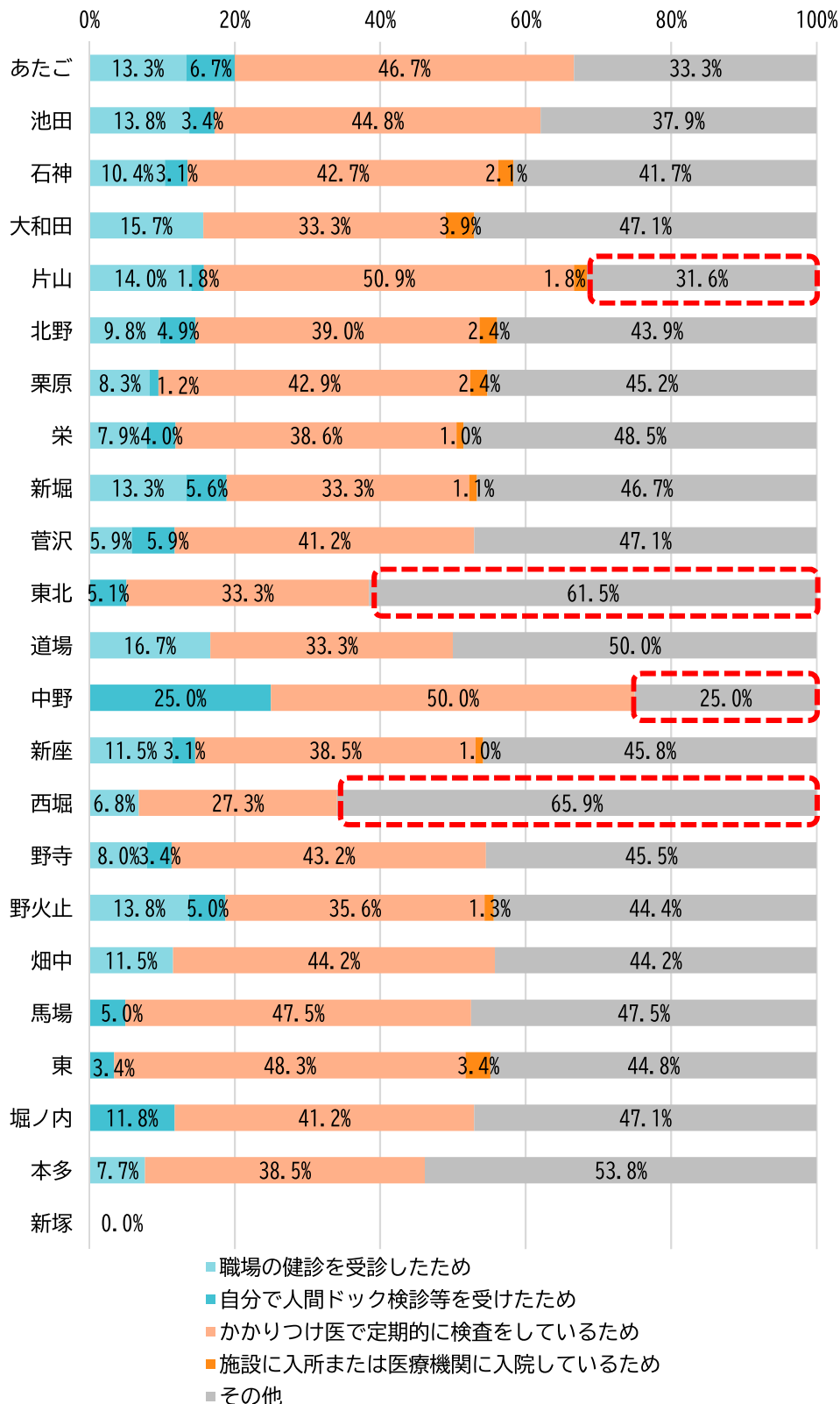
- 職場の健診を受診したため
- 自分で人間ドック検診等を受けたため
- かかりつけ医で定期的に検査をしているため
- 施設に入所または医療機関に入院しているため
- その他

3. 未受診の理由と受診の条件

(1) 未受診の理由（他で受診）

未受診の理由（他で受診）について、居住地区別のクロス集計を示します。

未受診の理由（他で受診）で「その他」が最も高い地区は西堀で、次いで東北です。最も低い地区は中野で、次いで片山です。



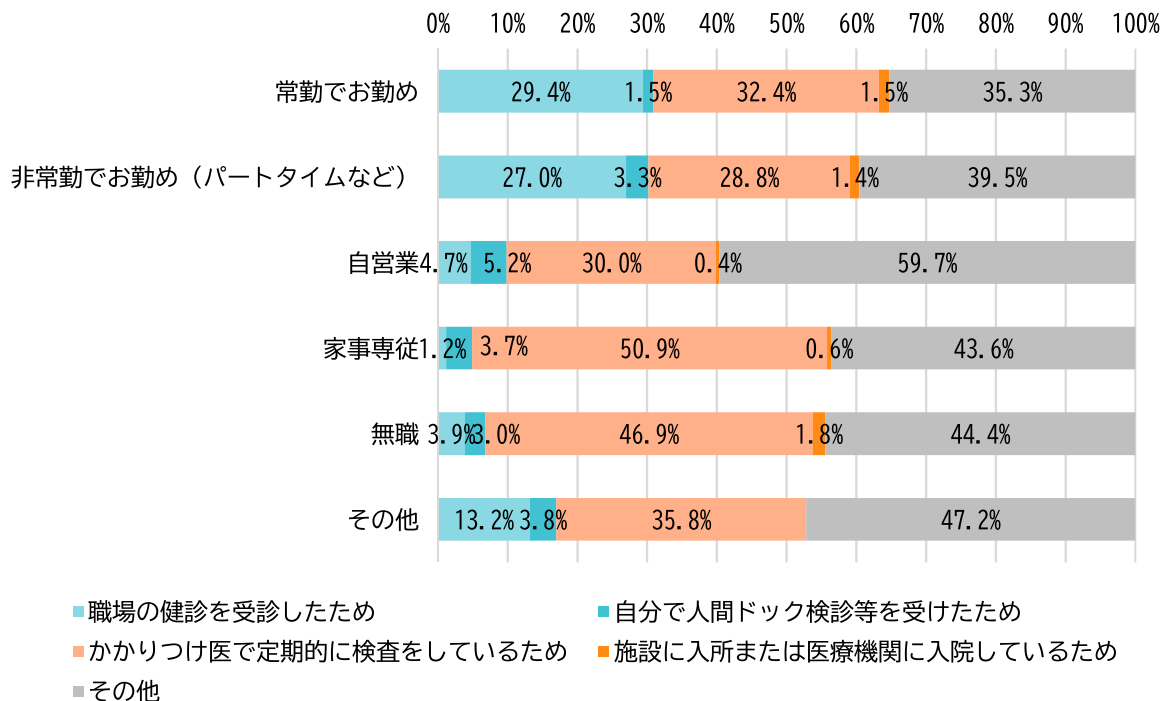
3. 未受診の理由と受診の条件

(1) 未受診の理由（他で受診）

現在の勤務状況別に特定健診を受けていない理由を確認したクロス集計を示します。

勤務状況別に各回答の割合をみると、「かかりつけ医で定期的に検査をしているため」と回答した方が、どの勤務状況の方においても、上位を占めています。

	人数							割合					
	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他	合計	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他
職場の健診を受診したため	20	58	11	2	17	7	115	29.4%	27.0%	4.7%	1.2%	3.9%	13.2%
自分で人間ドック検診等を受けたため	1	7	12	6	13	2	41	1.5%	3.3%	5.2%	3.7%	3.0%	3.8%
かかりつけ医で定期的に検査をしているため	22	62	70	83	206	19	462	32.4%	28.8%	30.0%	50.9%	46.9%	35.8%
施設に入所または医療機関に入院しているため	1	3	1	1	8	0	14	1.5%	1.4%	0.4%	0.6%	1.8%	0.0%
その他	24	85	139	71	195	25	539	35.3%	39.5%	59.7%	43.6%	44.4%	47.2%
合計	68	215	233	163	439	53	1,171	100%	100%	100%	100%	100%	100%



(注) 元の③Q1-4 × Q3-1

3. 未受診の理由と受診の条件

(1) 未受診の理由（他で受診）

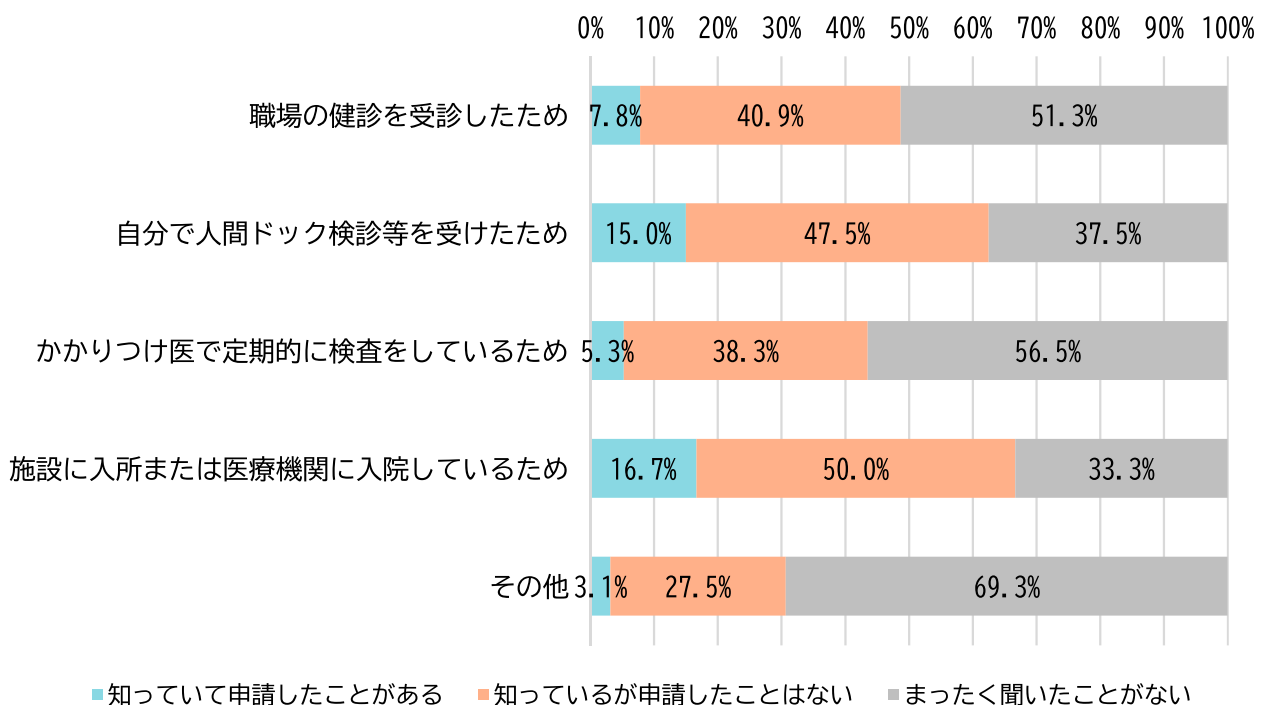
特定健診を受けない理由ごとに、「国保の健診を受けない方への助成制度」の認知度を確認したクロス集計になります。

特定健診を受けない理由として「職場の健診を受診したため」と回答した方と「かかりつけ医で定期的に検査をしているため」と回答した方において、国保の健診を受けない方への助成制度を「まったく聞いたことがない」と回答した方は半数以上を占める結果となりました。

	人数						割合				
	①	②	③	④	⑤	合計	①	②	③	④	⑤
知っていて申請したことがある	9	6	24	2	17	58	7.8%	15.0%	5.3%	16.7%	3.1%
知っているが申請したことはない	47	19	175	6	149	396	40.9%	47.5%	38.3%	50.0%	27.5%
まったく聞いたことがない	59	15	258	4	375	711	51.3%	37.5%	56.5%	33.3%	69.3%
合計	115	40	457	12	541	1,165	100%	100%	100%	100%	100%

※表中の項目は以下の回答をした者

- ①：「1. 職場の健診を受診したため」に回答した者
- ②：「2. 自分で人間ドック健診等を受けたため」に回答した者
- ③：「3. かかりつけ医で定期的に検査をしているため」に回答した者
- ④：「4. 施設に入所または医療機関に入院しているため」に回答した者
- ⑤：「5. その他」に回答した者



(注) 元の⑨Q3-1 × Q2-4

3. 未受診の理由と受診の条件

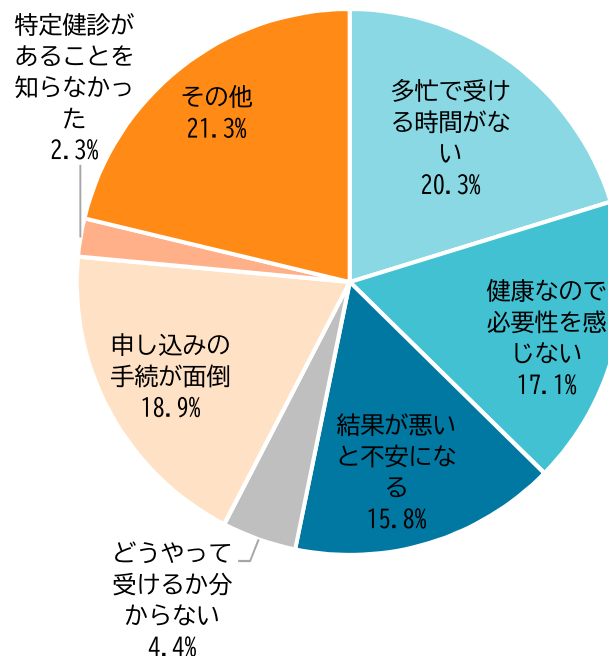
(2) 未受診の理由（他で受診以外）

Q3-1（未受診の理由）で「その他」（他で受診以外）と回答した方の理由は、「その他」と回答した方が169人（21.3%）と一番多く、次いで、「多忙で受ける時間がない」と回答した方が161人（20.3%）、「申し込みの手続が面倒」と回答した方が150人（18.9%）の順に多い結果となりました。

Q3-2. 前の設問で「その他」と回答した方の理由

カテゴリ	件数	割合
多忙で受ける時間がない	161	20.3%
健康なので必要性を感じない	136	17.1%
結果が悪いと不安になる	126	15.8%
どうやって受けるか分からない	35	4.4%
申し込みの手続が面倒	150	18.9%
特定健診があることを知らなかった	18	2.3%
その他	169	21.3%

n=795



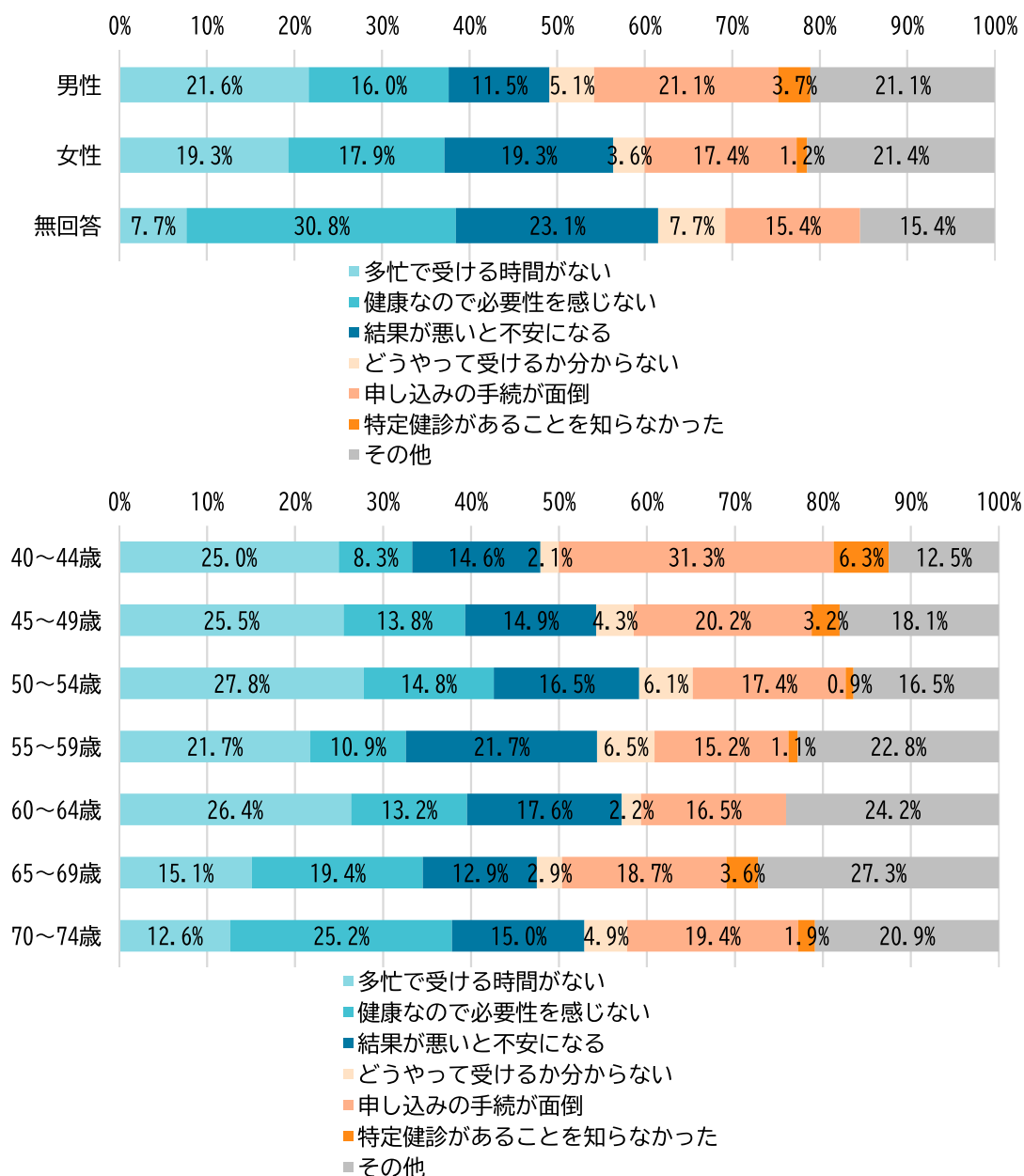
3. 未受診の理由と受診の条件

(2) 未受診の理由（他で受診以外）

Q3-1（未受診の理由）で「その他」（他で受診以外）と回答した方の理由について、男女別・年齢階級別のクロス集計を示します。

男女別で見ると、男性は「多忙で受ける時間がない」、女性は「多忙で受ける時間がない」と「結果が悪いと不安になる」が同率で最も多くなっています。（Q3-2 回答の「その他」を除く）

年齢階級別で見ると、40～44歳では「申し込みの手続が面倒」が、65歳以上では「健康なので必要性を感じない」が最も多くなっています。（Q3-2 回答の「その他」を除く）

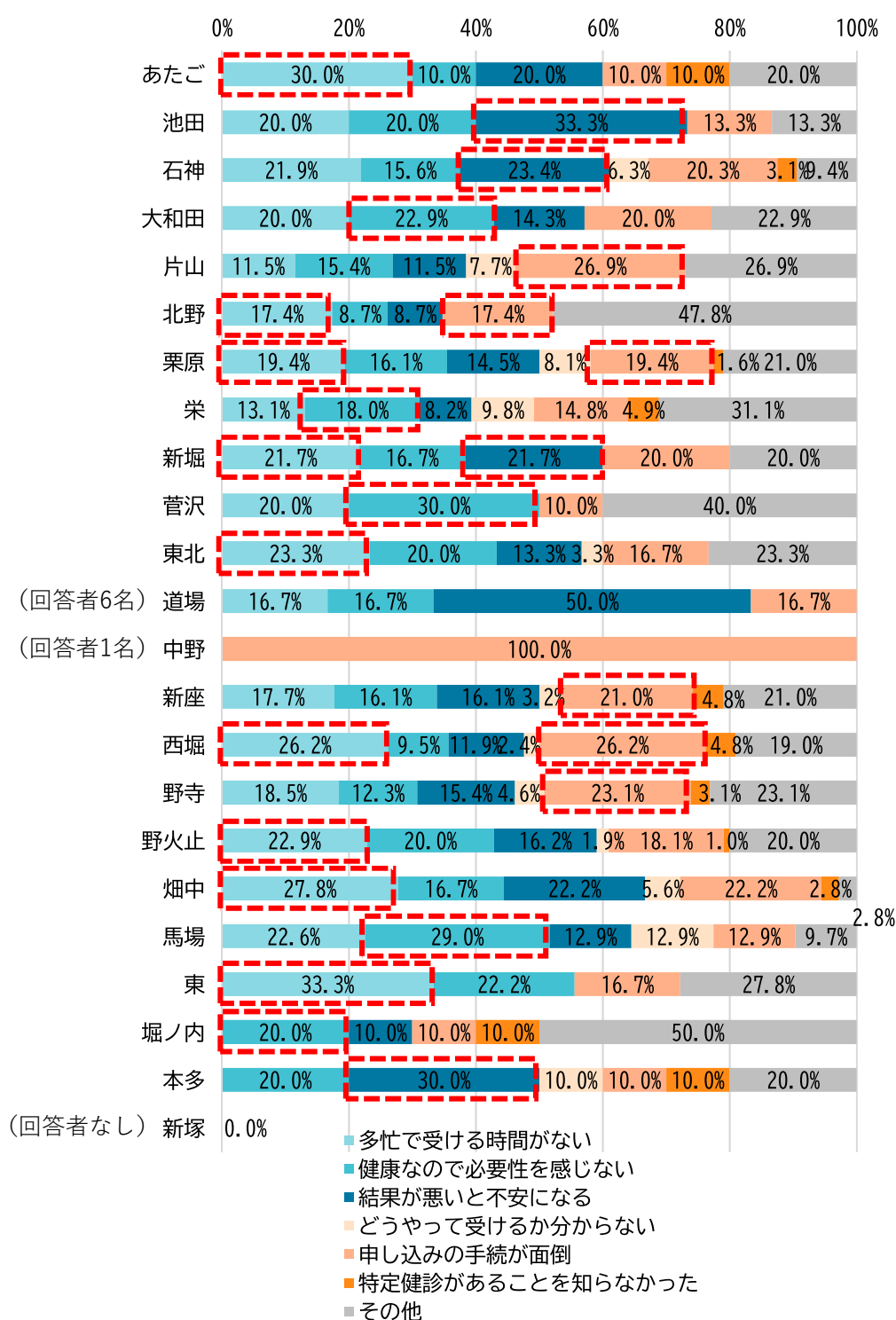


3. 未受診の理由と受診の条件

(2) 未受診の理由（他で受診以外）

Q3-1（未受診の理由）で「その他」（他で受診以外）と回答した方の理由について、居住地区別のクロス集計を行い、回答者が10名以上の地区には最も多い回答を赤枠で示しています。（Q3-2 回答の「その他」を除く）

最も多い回答が「多忙で受ける時間がない」の地区が最も多く9地区あり、次いで「申し込みの手続が面倒」の地区が6地区となっています。



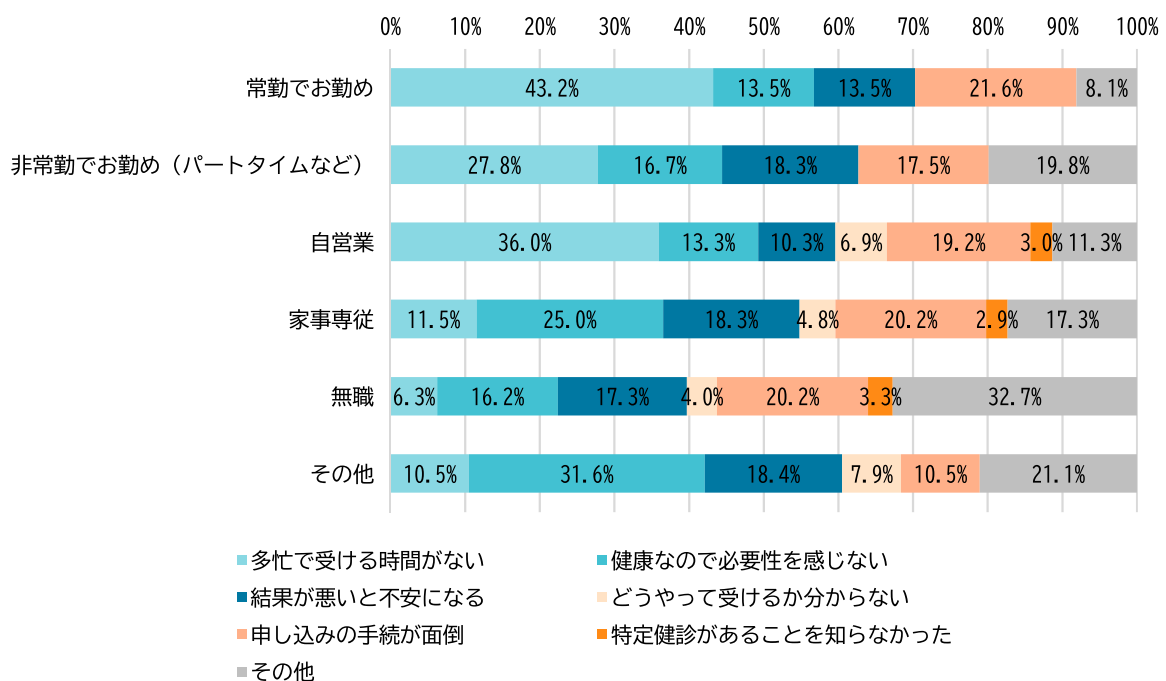
3. 未受診の理由と受診の条件

(2) 未受診の理由（他で受診以外）

Q3-1（未受診の理由）で「その他」（他で受診以外）と回答した方の理由について、現在の勤務状況別のクロス集計を示します。

勤務状況別に各回答の割合をみると、常勤・非常勤・自営業の方は「多忙で受ける時間がない」と回答する方が一番多い結果となりました。一方で、ほとんどの勤務状況の方において、「申し込みの手続きが面倒」と回答した方の割合も、上位を占めています。

	人数							割合					
	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他	合計	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他
多忙で受ける時間がない	16	35	73	12	17	4	157	43.2%	27.8%	36.0%	11.5%	6.3%	10.5%
健康なので必要性を感じない	5	21	27	26	44	12	135	13.5%	16.7%	13.3%	25.0%	16.2%	31.6%
結果が悪いと不安になる	5	23	21	19	47	7	122	13.5%	18.3%	10.3%	18.3%	17.3%	18.4%
どうやって受けるかわからない	0	0	14	5	11	3	33	0.0%	0.0%	6.9%	4.8%	4.0%	7.9%
申し込みの手続きが面倒	8	22	39	21	55	4	149	21.6%	17.5%	19.2%	20.2%	20.2%	10.5%
特定健診があることを知らなかった	0	0	6	3	9	0	18	0.0%	0.0%	3.0%	2.9%	3.3%	0.0%
その他	3	25	23	18	89	8	166	8.1%	19.8%	11.3%	17.3%	32.7%	21.1%
合計	37	126	203	104	272	38	780	100%	100%	100%	100%	100%	100%



(注) 元の④Q1-4 × Q3-2

3. 未受診の理由と受診の条件

(3) 未受診の理由 (自由記述)

Q3 - 2にて「その他」と回答した方の理由の回答集 (抜粋)
(全回答は参考資料1を参照ください)

分類1. コロナウイルス等の感染症に係る回答

1	コロナが落ち着いてからでも大丈夫かなと思って！！
2	病院の混雑でコロナ感染のおそれがある。
3	新型コロナウイルスパンデミックにかんがみできるだけ病院に近づきたくない
4	コロナが気になったから
5	コロナで人が多い所に行きたくなかった為。
6	コロナの影響でこの3年間健診をためらった。その前は自分で人間ドック検診を受けていた。
7	コロナだったのでやめました 今年を受けます。
8	以前健診後にインフルエンザを発症 健診現場での感染を確信しているため
9	新型コロナウイルスで心配ある
10	コロナ禍受診する気がしない。
11	近年コロナで、かかりつけ医が混雑してたから
12	コロナ流行で病院へ行くのが不安。
13	コロナが流行していたので気が進まなかった。
14	コロナが一段落(落ちついてきたら)
15	コロナウイルス他色々な病気の人もある所で健診なので
16	コロナで人間ドック検診をやめてい■
17	通常でも病院は混雑しているところに、コロナ禍で、更に混雑して感染の不安も加わって、健診を見送った。
18	コロナが流行していたので、人の集まる場所や病院へ行くのを避けた為。
19	コロナのため
20	バリウム検査より、胃カメラの方が良い。コロナだったから…
21	コロナ禍中で病院内でのコロナ感染防止の為。
22	コロナ過だから
23	コロナがあったので、ちょっと行きづらい気持ちになっていた。
24	コロナのため。
25	コロナ前は人間ドックを受けていたから コロナ中は中止した
26	血圧など寒い時期はさけたかったが、感染(コロナ)が多かったりするとタイミングをはずした。Zoomの仕事が増え、体重が増えて減らしてからと思ってもへらなかった。コロナ対策リモートの手続き、助成金申請なれない手続き、PC、操査で神経を使いくたびれていた
27	健診のメリットよりもコロナ禍のデメリットのほうが、大きく感じたため。
28	受けにいいこうと思っていたがコロナがあったため、総合病院へ行くのが病気になりそうなので、やめていた。
29	コロナの流行
30	コロナで多数人が集まる所には、行きたくなかった。
31	感染症などの感染が心配
32	コロナの感染を回避するため
33	コロナの為、病院を避けた
	計33件

3. 未受診の理由と受診の条件

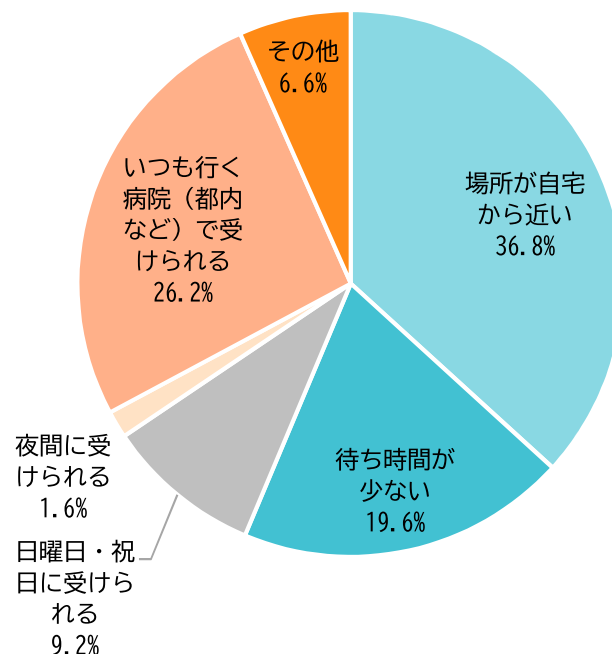
(4) 受診の条件

特定健診を受診するための最も優先する条件は、「場所が自宅から近い」と回答した方が410人（36.8%）と一番多く、次いで、「いつも行く病院（都内など）で受けられる」と回答した方が292人（26.2%）、「待ち時間が少ない」と回答した方が218人（19.6%）の順に多い結果となりました。

Q3-4. 特定健診を受診するための最も優先する条件

カテゴリ	件数	割合
場所が自宅から近い	410	36.8%
待ち時間が少ない	218	19.6%
日曜日・祝日に受けられる	103	9.2%
夜間に受けられる	18	1.6%
いつも行く病院（都内など）で受けられる	292	26.2%
その他	74	6.6%

n=1,115



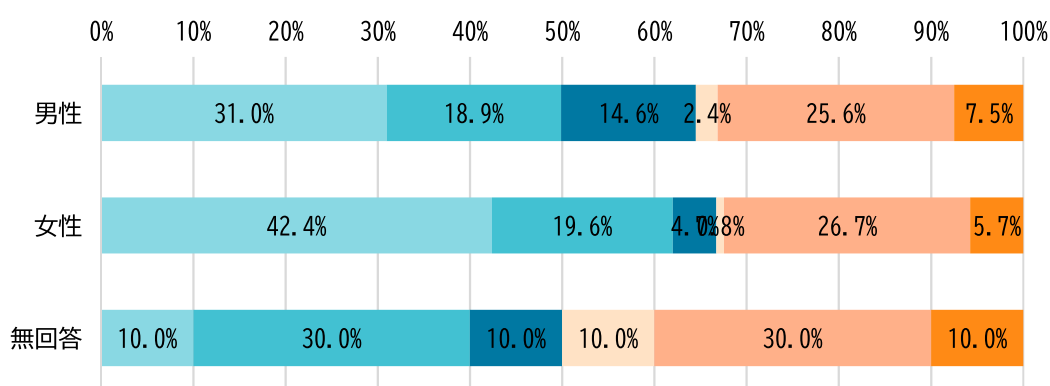
3. 未受診の理由と受診の条件

(4) 受診の条件

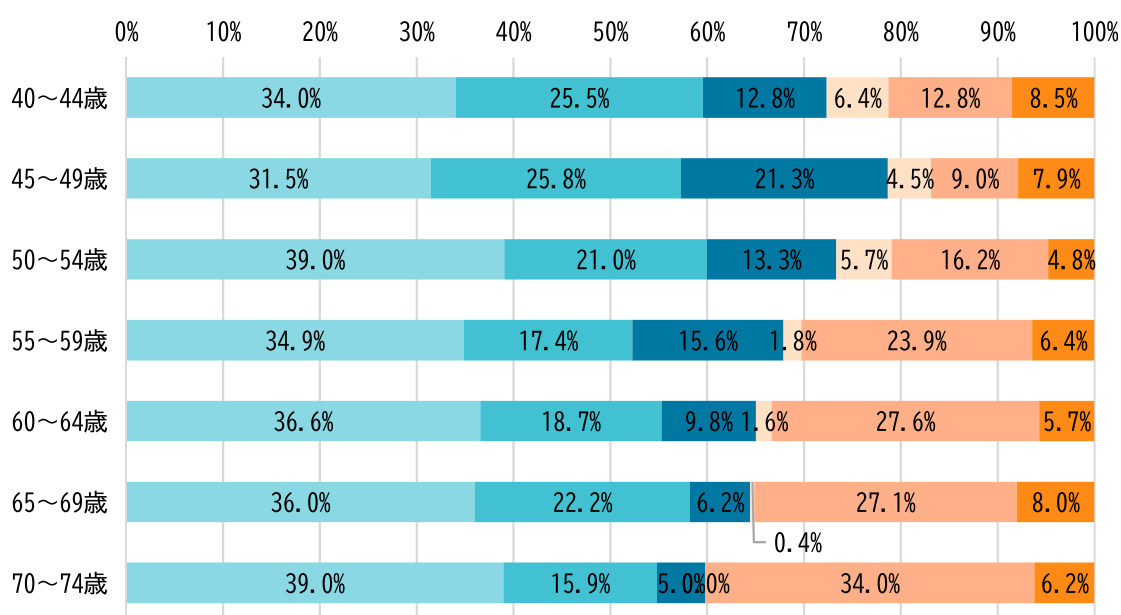
特定健診を受診するための最も優先する条件について、男女別・年齢階級別のクロス集計を示します。

男女別にみると、女性は男性よりも「場所が自宅から近い」が多い一方で、「日曜日・祝日に受けられる」は少なくなっています。

年齢階級別にみると、「いつも行く病院で受けられる」が高齢になるほど多い傾向があります。



- 場所が自宅から近い
- 待ち時間が少ない
- 日曜日・祝日に受けられる
- 夜間に受けられる
- いつも行く病院（都内など）で受けられる
- その他



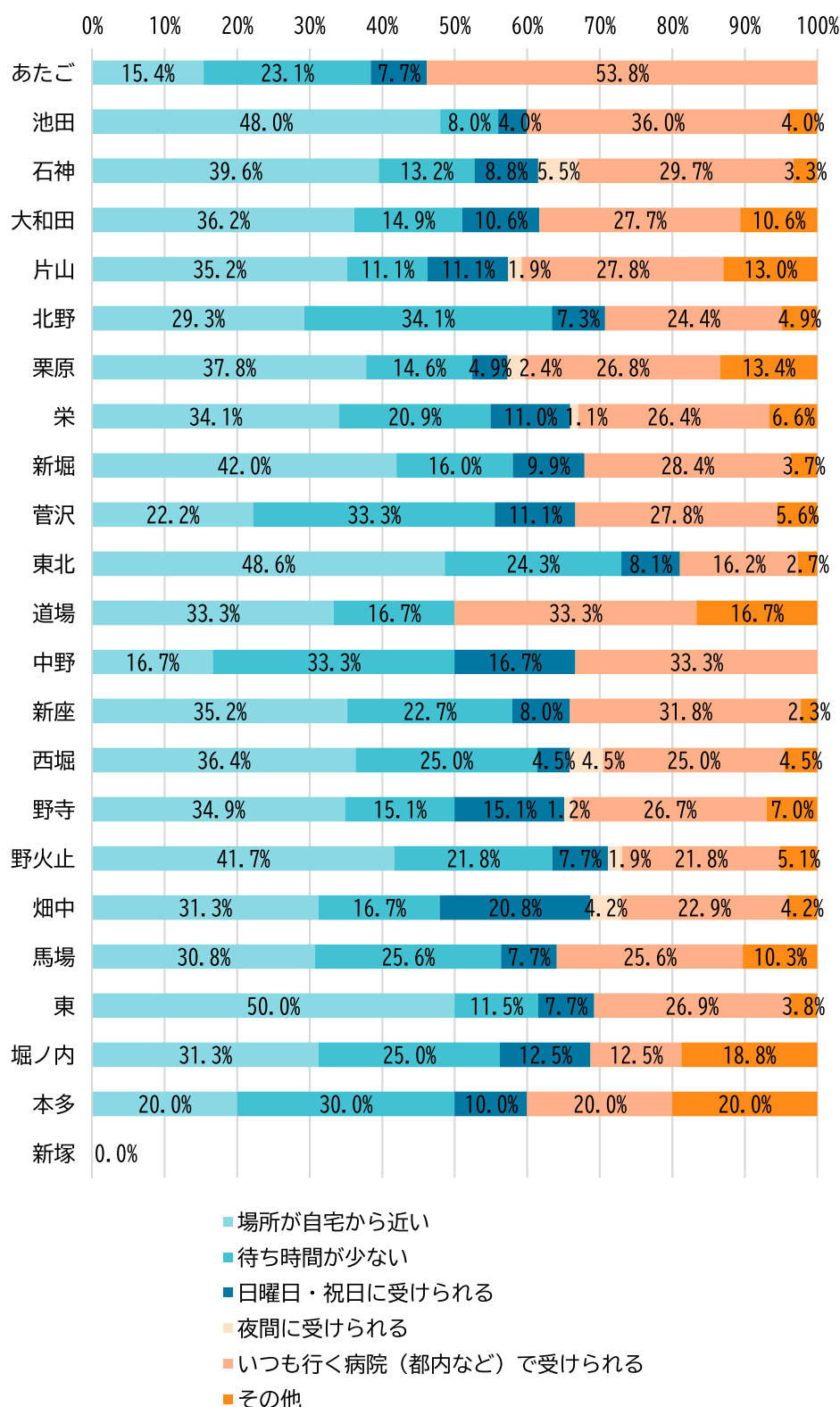
- 場所が自宅から近い
- 待ち時間が少ない
- 日曜日・祝日に受けられる
- 夜間に受けられる
- いつも行く病院（都内など）で受けられる
- その他

3. 未受診の理由と受診の条件

(4) 受診の条件

特定健診を受診するための最も優先する条件について、居住地区別のクロス集計を示します。

「場所が自宅から近い」という地理的な条件は、最も高い東では50%、最も低いあたごでは15%と大きな差があります。



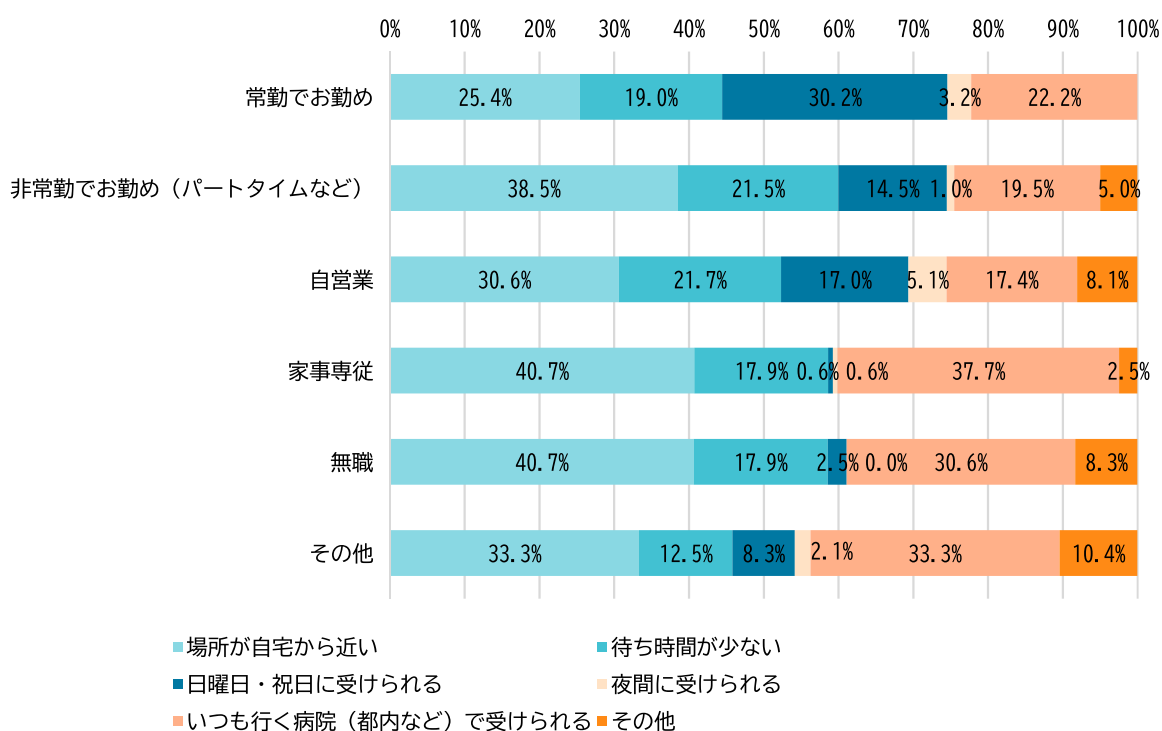
3. 未受診の理由と受診の条件

(4) 受診の条件

現在の勤務状況別に特定健診を受診するための最も優先する条件を確認したクロス集計を示します。

勤務状況別に各回答の割合をみると、どの勤務状況の方においても、「場所が自宅から近い」という条件を選んだ割合が上位を占めています。また、勤務状況で「家事」と「無職」を選んだ方においては、「いつも行く病院（都内など）で受けられる」と回答した方が、他の勤務状況の方より高い割合を示す結果となりました。

	人数							割合					
	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他	合計	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他
場所が自宅から近い	16	77	72	66	161	16	408	25.4%	38.5%	30.6%	40.7%	40.7%	33.3%
待ち時間が少ない	12	43	51	29	71	6	212	19.0%	21.5%	21.7%	17.9%	17.9%	12.5%
日曜日・祝日に受けられる	19	29	40	1	10	4	103	30.2%	14.5%	17.0%	0.6%	2.5%	8.3%
夜間に受けられる	2	2	12	1	0	1	18	3.2%	1.0%	5.1%	0.6%	0.0%	2.1%
いつも行く病院（都内など）で受けられる	14	39	41	61	121	16	292	22.2%	19.5%	17.4%	37.7%	30.6%	33.3%
その他	0	10	19	4	33	5	71	0.0%	5.0%	8.1%	2.5%	8.3%	10.4%
合計	63	200	235	162	396	48	1,104	100%	100%	100%	100%	100%	100%



(注) 元の⑤Q1-4 × Q3-4

3. 未受診の理由と受診の条件

(4) 受診の条件

特定健診を受診するため最も優先する条件で、地区別に回答をみるクロス集計を示します。

あたご、北野、管沢、中野、本多、新塚以外の地域において、回答した方のうち、「場所が自宅から近い」と選択した方が最も多い割合を占めています。

	人数																						合計	
	あたご	池田	石神	大和田	片山	北野	栗原	栄	新塚	管沢	東北	道場	中野	新座	西堀	野寺	野火止	畑中	馬場	東	堀ノ内	本多		新塚
場所が自宅から近い	2	12	36	17	19	12	31	31	34	4	18	2	1	31	16	30	65	15	12	13	5	2	0	408
待ち時間が少ない	3	2	12	7	6	14	12	19	13	6	9	1	2	20	11	13	34	8	10	3	4	3	0	212
日曜日・祝日に受けられる	1	1	8	5	6	3	4	10	8	2	3	0	1	7	2	13	12	10	3	2	2	1	0	104
夜間に受けられる	0	0	5	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	2	1	3	2	0	0	0	0	0	0	17
いつも行く病院（都内など）で受けられる	7	9	27	13	15	10	22	24	23	5	6	2	2	28	11	23	34	11	10	7	2	2	0	293
その他	0	1	3	5	7	2	11	6	3	1	1	1	0	2	2	6	8	2	4	1	3	2	0	71
合計	13	25	91	47	54	41	82	91	81	18	37	6	6	88	44	86	156	48	39	26	16	10	0	1,105

	割合																					新塚		
	あたご	池田	石神	大和田	片山	北野	栗原	栄	新塚	管沢	東北	道場	中野	新座	西堀	野寺	野火止	畑中	馬場	東	堀ノ内		本多	
場所が自宅から近い	15.4%	48.0%	39.6%	36.2%	35.2%	29.3%	37.8%	34.1%	42.0%	22.2%	48.6%	33.3%	16.7%	35.2%	36.4%	34.9%	41.7%	31.3%	30.8%	50.0%	31.3%	20.0%	0.0%	0.0%
待ち時間が少ない	23.1%	8.0%	13.2%	14.9%	11.1%	34.1%	14.6%	20.9%	16.0%	33.3%	24.3%	16.7%	33.3%	22.7%	25.0%	15.1%	21.8%	16.7%	25.6%	11.5%	25.0%	30.0%	0.0%	0.0%
日曜日・祝日に受けられる	7.7%	4.0%	8.8%	10.6%	11.1%	7.3%	4.9%	11.0%	9.9%	11.1%	8.1%	0.0%	16.7%	8.0%	4.5%	15.1%	7.7%	20.8%	7.7%	7.7%	12.5%	10.0%	0.0%	0.0%
夜間に受けられる	0.0%	0.0%	5.5%	0.0%	1.9%	0.0%	2.4%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	1.2%	1.9%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
いつも行く病院（都内など）で受けられる	53.8%	36.0%	29.7%	27.7%	27.8%	24.4%	26.8%	26.4%	28.4%	27.8%	16.2%	33.3%	33.3%	31.8%	25.0%	26.7%	21.8%	22.9%	25.6%	26.9%	12.5%	20.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	4.0%	3.3%	10.6%	13.0%	4.9%	13.4%	6.6%	3.7%	5.6%	2.7%	16.7%	0.0%	2.3%	4.5%	7.0%	5.1%	4.2%	10.3%	3.8%	18.8%	20.0%	0.0%	0.0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	0%	0%

(注) 元の⑬Q1-3 × Q3-4

3. 未受診の理由と受診の条件

(5) 受診の条件 (自由記述)

Q3-4にて「その他」と回答した方の最も優先する条件の回答集(抜粋) (全回答は参考資料2を参照ください)

※個人的な内容やその項目に記入すべき内容と異なると思われる回答を赤書きにしています。

分類1. 予約に係る回答

1	予約手続きがいつでもできる
2	自営業のため、いつ行けるか予定が立たないことが多いので、「明日行ける」あるいは「今日、行ける」となったときに、急に行っても受けられるようにしてほしい。
3	受診していないので分らない。希望としては、日時、病院等を市役所で割り振って欲しい。(人数の平準化と予約手間削減)※都合の悪い人は、変更手続きをする。
4	休日が不定規なので予約日を中々設定出来ない為急な休みでも行けるなら受けたい。
5	予約が面倒
6	予約不要。もしくはネット予約。(電話が面倒)
7	予約がギリギリでも取れるといい
8	自分の予定とうまくマッチングしてほしいが、それは困難だということも理解してます。
9	仕事の予定がはっきりしないため、前日、当日連絡で受診できるとありがたい。
10	自己選択の可能な日時に、出向けること。
11	行ける日に行ける時間に近くの病院に行きたい。
	計11件

分類2. 受診機関に係る回答

1	親切・丁寧な対応をしてもらえる、スタッフがいる。
2	大学病院等の専門医。
3	清潔と安全
4	スタッフが女性
5	車椅子でも検診が可能な所。
6	女性医師
7	安心感がもてる所
8	自宅から行きやすく、女性医師が対応してくれる所
9	ガン健診等も受けられる
	計9件

分類3. 検査内容に係る回答

1	自分の希望する検査だけ(例えば、血液検査と尿検査のみとか)受けられるなら受診したい。
2	せめて職場(企業)レベルでのレントゲンや検便を入れた検査項目の充■をはかるべし。
3	受診したい内容(検査項目)が全て、受けられる病院
4	1度に全体的に受診ができる病院
5	本当に役に立つ健診内容であること。
	計5件

その他回答

1	病院代等の援助をしてほしい。
2	治療が必要な場合の費用
3	かかりつけ医院。
4	新座市市外で、受診できること。
5	最も優先する条件となると選べませんが、その時によって1番だったり3番だったりします。それに、たまに行く病院が都内なので、そちらで受けれるのなら5番という時もあります。

3. 未受診の理由と受診の条件

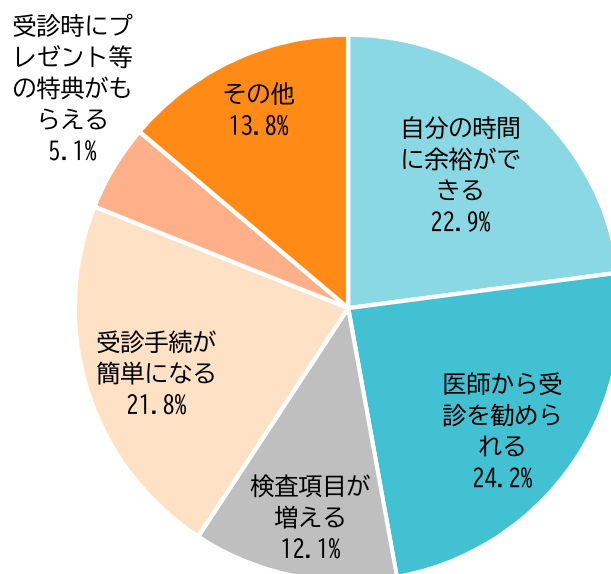
(6) 受診促進の条件

どのように状況が変化したら、特定健診を受けようと思うかという受診促進の条件は、「医師から受診を勧められる」と回答した方が322人（24.2%）と一番多く、次いで、「自分の時間に余裕ができる」と回答した方が305人（22.9%）、「受診手続が簡単になる」と回答した方が290人（21.8%）の順に多い結果となりました。

Q3-6. どのように状況が変化したら、特定健診を受けようと思うか

カテゴリ	件数	割合
自分の時間に余裕ができる	305	22.9%
医師から受診を勧められる	322	24.2%
検査項目が増える	161	12.1%
受診手続が簡単になる	290	21.8%
受診時にプレゼント等の特典がもらえる	68	5.1%
その他	184	13.8%

n=1,330



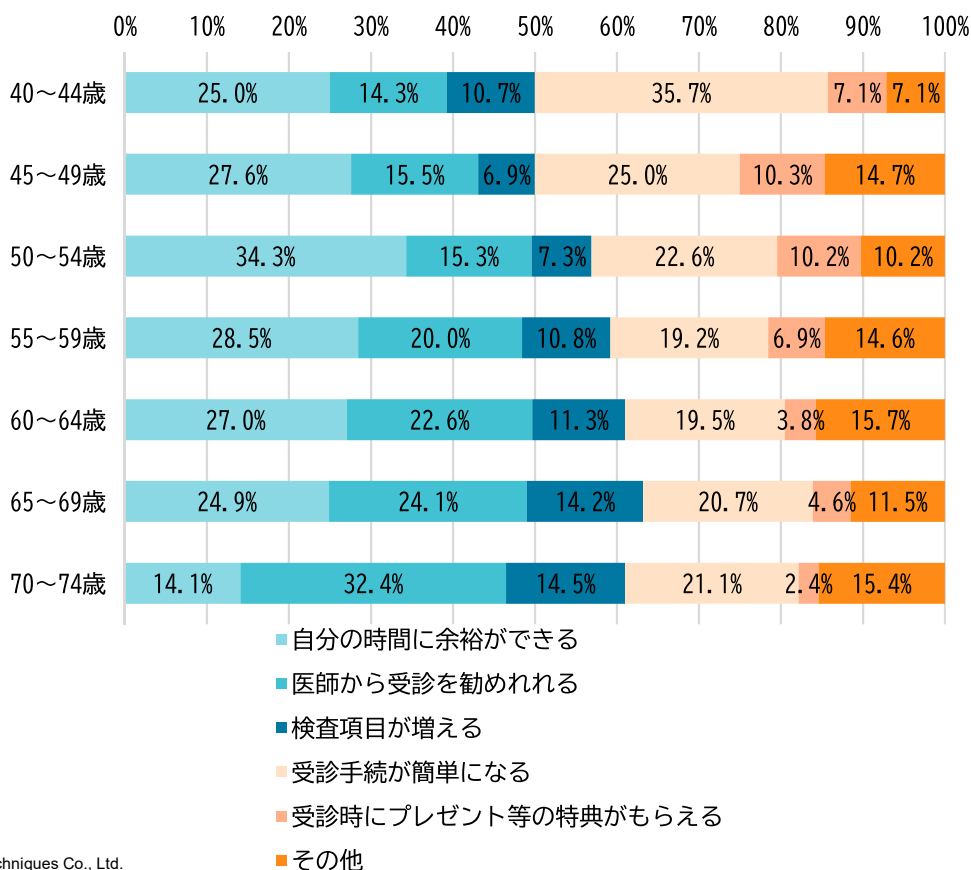
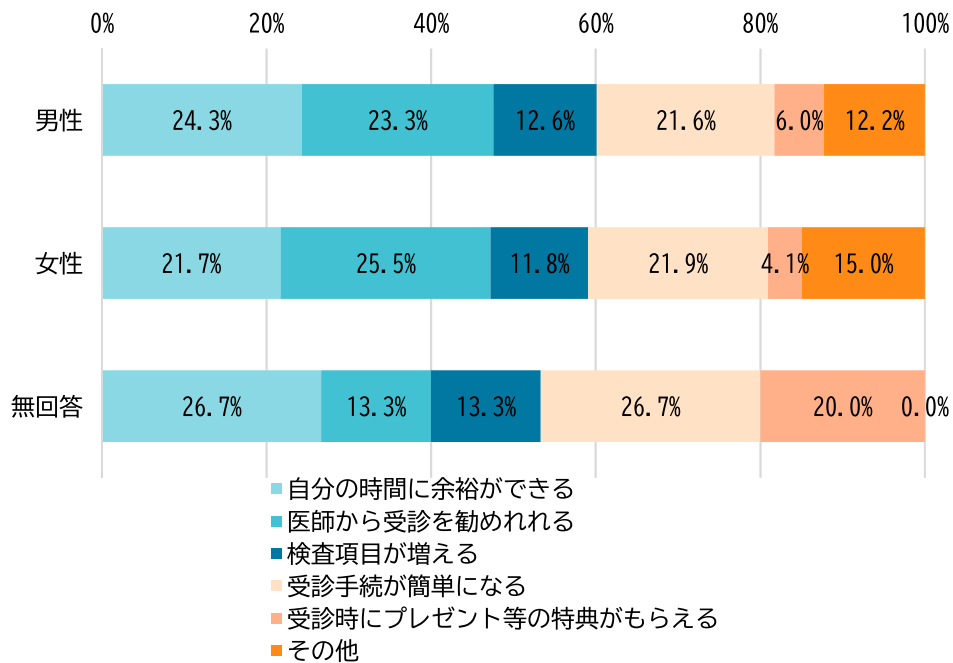
3. 未受診の理由と受診の条件

(6) 受診促進の条件

受診促進の条件について、男女別・年齢階級別のクロス集計を示します。

男女別にみても、ほぼ同じ傾向となっています。

年齢階級別にみると、45～69歳では「自分の時間に余裕ができる」が最も多く、70～74歳では「医師から受診を勧められる」が最も多くなっています。

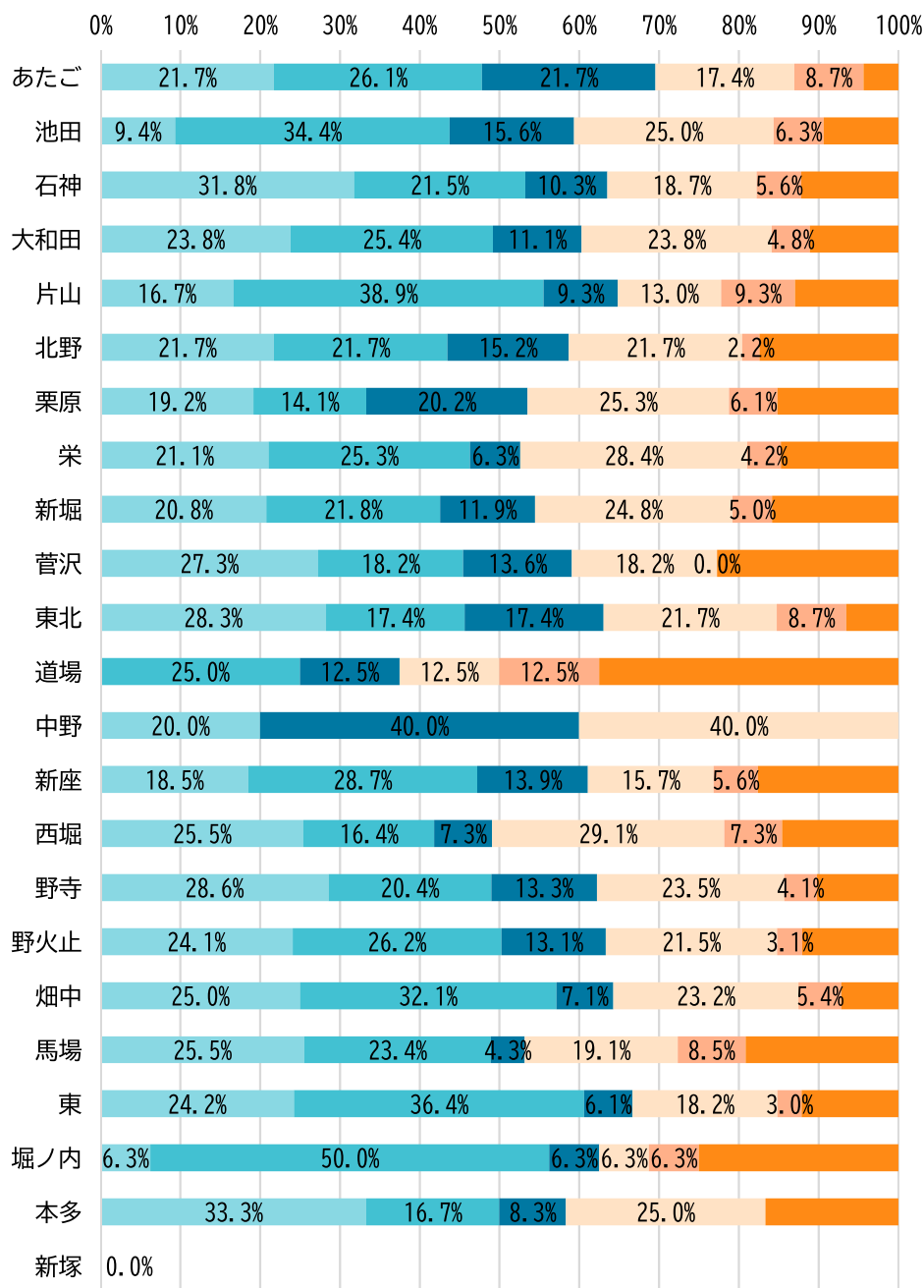


3. 未受診の理由と受診の条件

(6) 受診促進の条件

受診促進の条件について、居住地区別のクロス集計を示します。

地区により、重視する条件の傾向はかなり異なります。



- 自分の時間に余裕ができる
- 医師から受診を勧められる
- 検査項目が増える
- 受診手続が簡単になる
- 受診時にプレゼント等の特典がもらえる
- その他

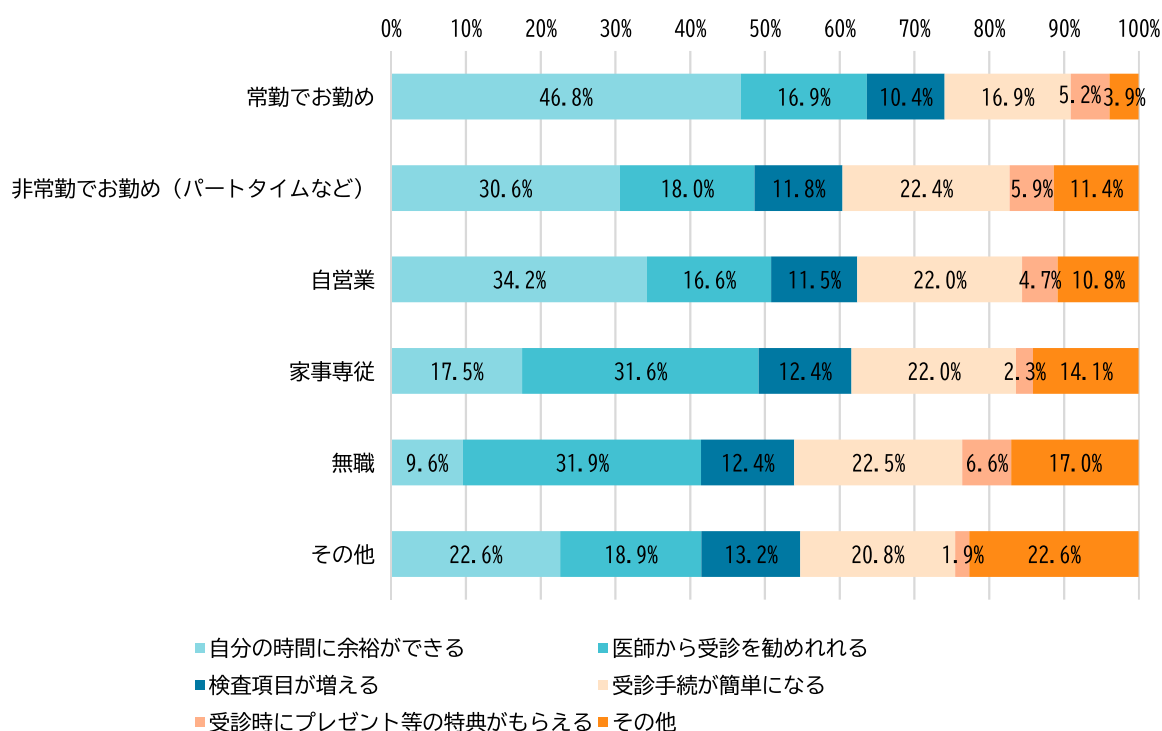
3. 未受診の理由と受診の条件

(6) 受診促進の条件

現在の勤務状況別にどのように状況が変化したら、特定健診を受けようと思うかを確認したクロス集計を示します。

勤務状況別に各回答の割合をみると、常勤・非常勤・自営業の方は「自分の時間に余裕ができる」と答えた方が多く、家事・無職の方は「医師から受診を勧められる」と回答した方が多い結果となりました。また、どの勤務状況の方においても「受診手続が簡単になる」と回答した割合も上位を占めています。

	人数							割合						
	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他	合計	常勤	非常勤	自営業	家事	無職	その他	
自分の時間に余裕ができる	36	78	101	31	44	12	302	46.8%	30.6%	34.2%	17.5%	9.6%	22.6%	
医師から受診を勧められる	13	46	49	56	146	10	320	16.9%	18.0%	16.6%	31.6%	31.9%	18.9%	
検査項目が増える	8	30	34	22	57	7	158	10.4%	11.8%	11.5%	12.4%	12.4%	13.2%	
受診手続が簡単になる	13	57	65	39	103	11	288	16.9%	22.4%	22.0%	22.0%	22.5%	20.8%	
受診時にプレゼント等の特典がもらえる	4	15	14	4	30	1	68	5.2%	5.9%	4.7%	2.3%	6.6%	1.9%	
その他	3	29	32	25	78	12	179	3.9%	11.4%	10.8%	14.1%	17.0%	22.6%	
合計	77	255	295	177	458	53	1,315	100%	100%	100%	100%	100%	100%	



(注) 元の⑥Q1-4 × Q3-6

3. 未受診の理由と受診の条件

(6) 受診促進の条件

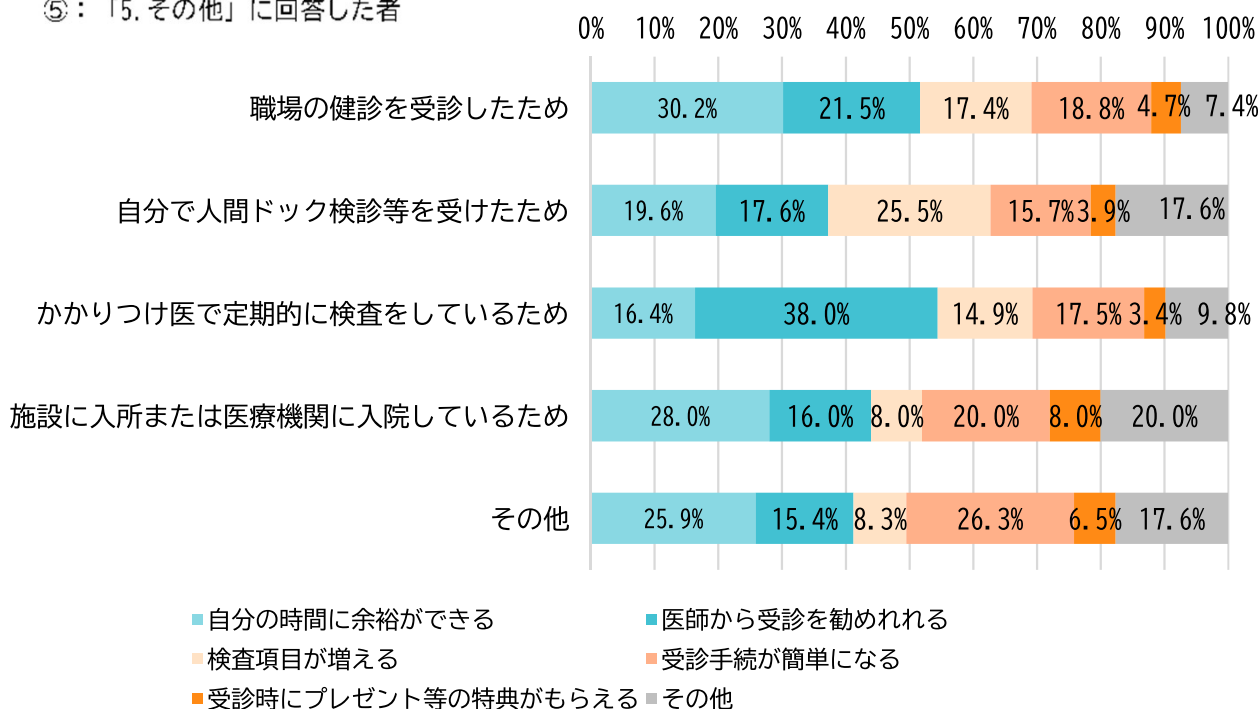
特定健診を受けない理由ごとに、どのように状況が変化したら、特定健診を受けようと思うかを確認したクロス集計を示します。

特定健診を受けない理由として「かかりつけ医で定期的に検査をしているため」と回答した方のうち、状況の変化として「医師から受診を勧められる」を選択した方が、最も高い割合を占めています。

	人数						割合				
	①	②	③	④	⑤	合計	①	②	③	④	⑤
自分の時間に余裕ができる	45	10	87	7	182	331	30.2%	19.6%	16.4%	28.0%	25.9%
医師から受診を勧められる	32	9	202	4	108	355	21.5%	17.6%	38.0%	16.0%	15.4%
検査項目が増える	26	13	79	2	58	178	17.4%	25.5%	14.9%	8.0%	8.3%
受診手順が簡単になる	28	8	93	5	185	319	18.8%	15.7%	17.5%	20.0%	26.3%
受診時にプレゼント等の特典がもらえる	7	2	18	2	46	75	4.7%	3.9%	3.4%	8.0%	6.5%
その他	11	9	52	5	124	201	7.4%	17.6%	9.8%	20.0%	17.6%
合計	149	51	531	25	703	1,459	100%	100%	100%	100%	100%

※表中の項目は以下の回答をした者

- ①：「1. 職場の健診を受診したため」に回答した者
- ②：「2. 自分で人間ドック健診等を受けたため」に回答した者
- ③：「3. かかりつけ医で定期的に検査をしているため」に回答した者
- ④：「4. 施設に入所または医療機関に入院しているため」に回答した者
- ⑤：「5. その他」に回答した者



(注) 元の⑩Q3-1 × Q3-6

3. 未受診の理由と受診の条件

(6) 受診促進の条件

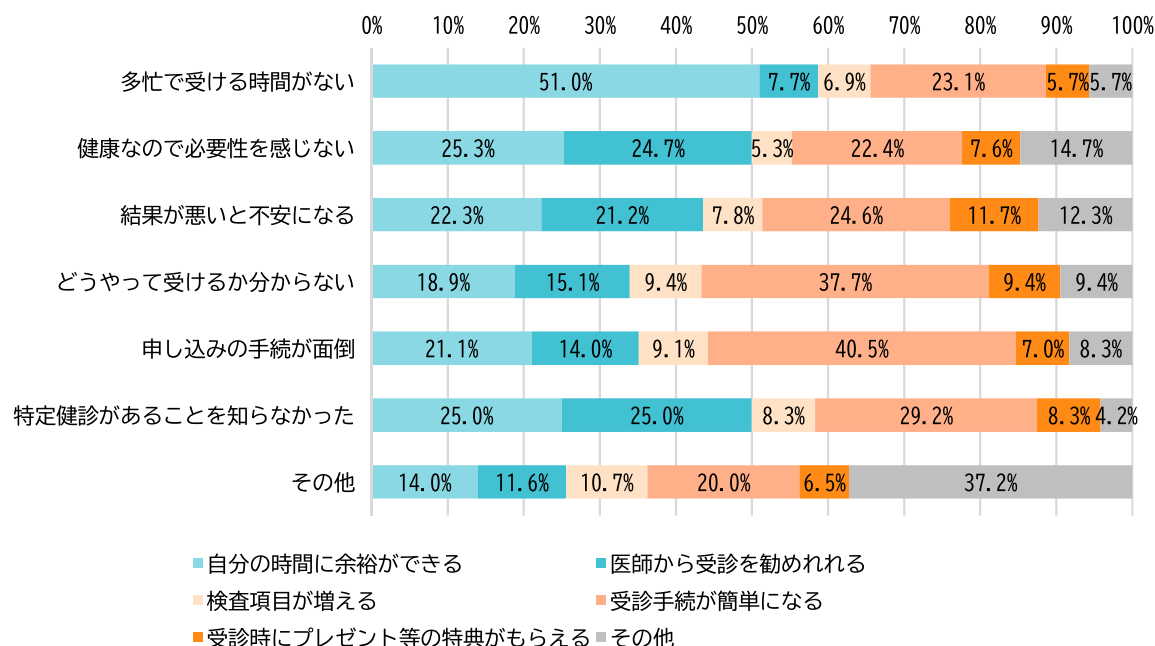
特定健診を受けていない理由で「その他」を選択した方の理由別に、どのように状況が変化したら特定健診を受けようと思うかを確認したクロス集計を示します。

特定健診を受けていない理由で、④「どうやって受けるかわからない」と回答した方のうち、37.7%の方が「受診手続が簡単になる」と回答しています。

	人数								割合						
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
自分の時間に余裕ができる	126	43	40	10	51	6	30	306	51.0%	25.3%	22.3%	18.9%	21.1%	25.0%	14.0%
医師から受診を勧められる	19	42	38	8	34	6	25	172	7.7%	24.7%	21.2%	15.1%	14.0%	25.0%	11.6%
検査項目が増える	17	9	14	5	22	2	23	92	6.9%	5.3%	7.8%	9.4%	9.1%	8.3%	10.7%
受診手続が簡単になる	57	38	44	20	98	7	43	307	23.1%	22.4%	24.6%	37.7%	40.5%	29.2%	20.0%
受診時にプレゼント等の特典がもらえる	14	13	21	5	17	2	14	86	5.7%	7.6%	11.7%	9.4%	7.0%	8.3%	6.5%
その他	14	25	22	5	20	1	80	167	5.7%	14.7%	12.3%	9.4%	8.3%	4.2%	37.2%
合計	247	170	179	53	242	24	215	1,130	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※表中の項目は以下の回答をした者

- ①：「1. 多忙で受ける時間がない」に回答した者
- ②：「2. 健康なので必要性を感じない」に回答した者
- ③：「3. 結果が悪いと不安になる」に回答した者
- ④：「4. どうやって受けるかわからない」に回答した者
- ⑤：「5. 申込みの手続が面倒」に回答した者
- ⑥：「6. 特定健診があることを知らなかった」に回答した者
- ⑦：「7. その他」に回答した者



(注) 元の⑫Q3-2×Q3-6

3. 未受診の理由と受診の条件

(7) 受診促進の条件 (自由記述)

Q3-6にて「その他」と回答した方の理由の回答集 (抜粋)
(全回答は参考資料3を参照ください)

※個人的な内容やその項目に記入すべき内容と異なると思われる回答を赤書きにしています。

分類1. 自身の状況に係る回答

1	東京で受けている人間ドックに年令的に行けなくなった時
2	会社で働く時がきたらしなければならない状況になる
3	病気になる
4	Q3-3での検査が終了したら。
5	自身の健康に不安を感じたら
6	自分の体に心配や不安がでてきた時には受けると思う。毎年、不安がないのに受けなければいけないとは思わない。今年は、少々不安があるので受け様と思っている。
7	職場での健診を受けなくなった時。
8	体調が良ければ受けます。昨年受けようと思ったのですが腰痛が悪化したのでやめました。
9	今の病気が直ったら
10	体調が悪く、医療が必要と思った時?
11	自分で必要と思ったら受けるようになると思う。
12	かかりつけ医で年1回の検診を受けなくなった時。
13	体調が悪くなったら。
14	体調が良いとき
15	仕事をやめたら
16	職場の健診で病気がみつき、すでに治療開始しています 退職して職場の健診が、できなくなったら受けます
17	自分の精神状態が良くなったら。
18	具合が悪くなったら
19	施設から出たら、受けます。
20	体調が悪くなって来たら
21	不快感出た時
22	もう少し年を取ったら受けたい
23	定期的に検査しなくなったら
24	持病の状態が良くなったら
25	退職して職場での健診が出来なくなった時。
26	かかりつけに通う必要がなくなったら特定健診等を受けたいです。
27	かかりつけを受診しなくなったら
28	健康に疑問が生じたら、受けても良いかもと、思う。
29	国保に戻ったら受けようと思う
30	職場での健診を受診しなくなったら。
31	65才過ぎたら受けようと思う。
32	職場をやめたら。
33	現在、人と会うのが苦手で家から出られないでいる(精神科受診中) 症状が回復し、外出出来るようになったら受診出来ると思う
34	職場の健診が受診できなくなったら。
35	職場での健診が受けられなくなったら。
	計35件

4. 健康の状態と意識

4. 健康の状態と意識

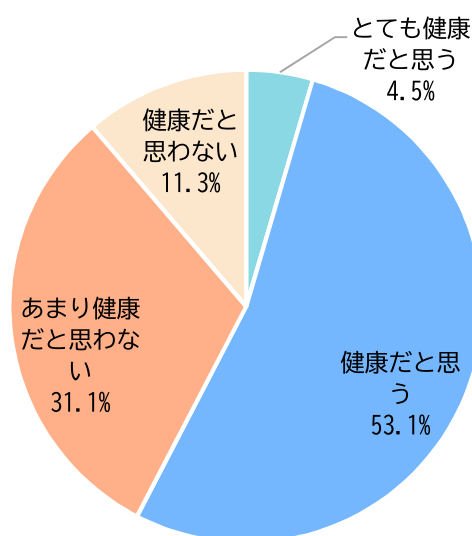
(1) 健康状態

現在の自身の健康状態についてどう思うかという質問には、「とても健康だと思う」と回答した方が50人（4.5%）、「健康だと思う」と回答した方が584人（53.1%）と、半数以上を占める結果になりました。一方で、「あまり健康だと思わない」と回答した方が342人と、全体の30%以上の方がご自身の健康に自信を持っていないこともわかりました。

Q4-1. 現在の自身の健康状態についてどう思うか

カテゴリ	件数	割合
とても健康だと思う	50	4.5%
健康だと思う	584	53.1%
あまり健康だと思わない	342	31.1%
健康だと思わない	124	11.3%

n=1,100



4. 健康の状態と意識

(1) 健康状態

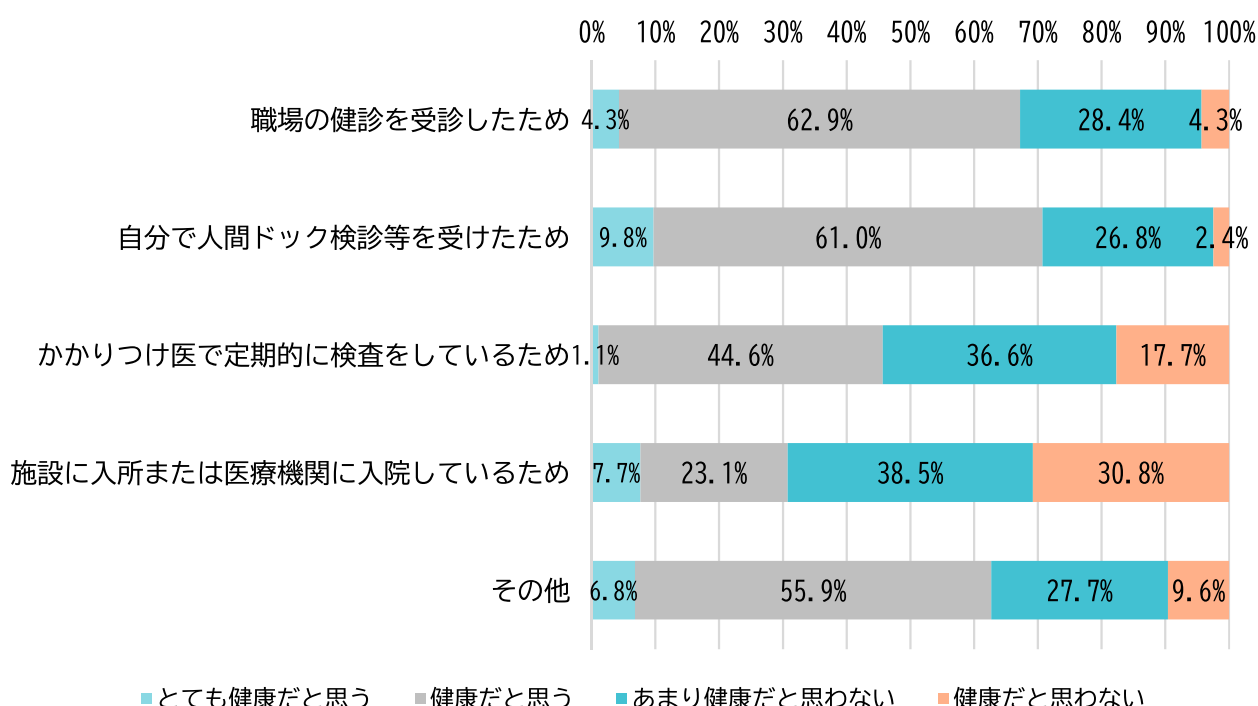
特定健診を受けない理由ごとに、現在の健康状態をどのように把握されているのかを確認したクロス集計を示します。

割合で見ると、特定健診を受けない理由として「かかりつけ医で定期的に検査をしているため」と回答した方で、「あまり健康だと思わない」「健康だと思わない」と回答した割合が、合わせて半数以上を占めています。

	人数						割合				
	①	②	③	④	⑤	合計	①	②	③	④	⑤
とても健康だと思う	5	4	5	1	37	52	4.3%	9.8%	1.1%	7.7%	6.8%
健康だと思う	73	25	207	3	303	611	62.9%	61.0%	44.6%	23.1%	55.9%
あまり健康だと思わない	33	11	170	5	150	369	28.4%	26.8%	36.6%	38.5%	27.7%
健康だと思わない	5	1	82	4	52	144	4.3%	2.4%	17.7%	30.8%	9.6%
合計	116	41	464	13	542	1,176	100%	100%	100%	100%	100%

※表中の項目は以下の回答をした者

- ①：「1. 職場の健診を受診したため」に回答した者
- ②：「2. 自分で人間ドック健診等を受けたため」に回答した者
- ③：「3. かかりつけ医で定期的に検査をしているため」に回答した者
- ④：「4. 施設に入所または医療機関に入院しているため」に回答した者
- ⑤：「5. その他」に回答した者



(注) 元の⑪Q3-1×Q4-1

4. 健康の状態と意識

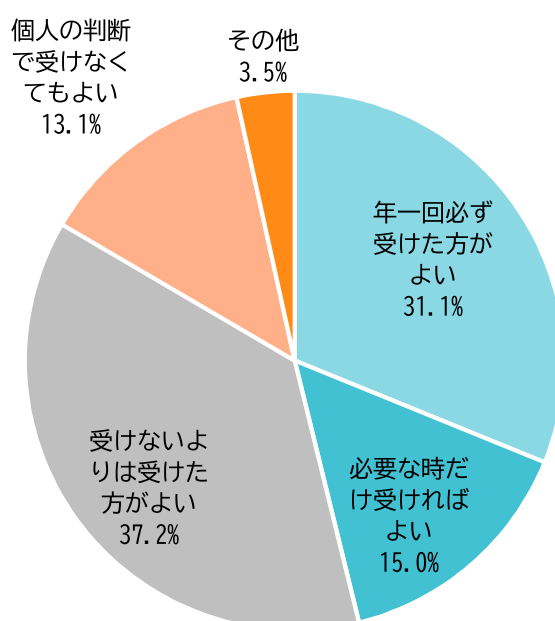
(2) 健診の意識

特定健診を受けることについてどう思うかという質問には、「受けないよりは受けた方がよい」と回答した方が409人（37.2%）と一番多く、次いで、「年に一回必ず受けた方がよい」と回答した方が342人（31.1%）、「必要な時だけ受ければよい」と回答した方が165人（15.0%）の順に多い結果となりました。

Q4-2. 特定健診を受けることについてどう思うか

カテゴリ	件数	割合
年一回必ず受けた方がよい	342	31.1%
必要な時だけ受ければよい	165	15.0%
受けないよりは受けた方がよい	409	37.2%
個人の判断で受けなくてもよい	144	13.1%
その他	38	3.5%

n=1,098



4. 健康の状態と意識

(3) 健診の意識 (自由記述)

Q4-2にて「その他」と回答した方がどのように思われているかの回答集 (抜粋) (全回答は参考資料4を参照ください)

※個人的な内容やその項目に記入すべき内容と異なると思われる回答を赤書きにしています。

分類1. かかりつけ医や既受診に係る回答

1	かかりつけの病院でしているので必要を感じない。
2	人間ドックで、現職のときから40年以上経続して同一病院で受診しているため、年に複数回の受診は不要だと思う。検査結果を受けて、必要なフォローも受けられるので、現状を続けたいと思う。
3	通院中の病院で3~4ヶ月一度は検査しているので健診は必要なし。以前、通院先の結核を市に見せて欲しい手紙をもらいましたが、病院に行っただけで提出期限も短かったため、承だくしませんでした。
4	年に一回かかりつけ医で健康診断している
5	大学病院でと専門医の精密検査を受けているので自治体の健康診を必要としないと考えています。これにより自治体の負担がわずかでも少なくなると考えています。
6	持病の血液検査を2ヶ月に1度、頭部MRを年2度受けている。それと移動が困難
7	職場で健診する為
8	自分で人間ドックを受けている
9	月1回は医院を受診しているため年1回はCT検診を受けている。
10	特定検診を受けられないので、訪問医に血液検査を自費で受けている。その助成をしていただきたい。
11	2~3ヶ月ごとに血液検査、レントゲン、毎月1回心電図、年に1~2回動脈検査を受けています。かかりつけ医によって、毎月健康状態をチェックしています。必要であればかかりつけ医に相談した上受診したいです。
12	持病もありかかりつけ医で毎月診断しているため、医師の判断もあり受ける必要はない。
13	乳癌検診は受けていないが、通院中の病院で定期的にいろいろな検診を受けている為重複してしまうので私は受けていません。
14	特定健診はとてもありがたい制度だと思います。私も若い頃(平素薬や病院と無縁な全く健康な頃)は、出来るだけ公的健診を利用していました。が、高脂血症・高血圧の治療が必要になってからは、そのクリニックで年に1度の人間ドックを受けるようになり、特定健診を受けなくなりました。かかりつけ医に総合的なデータを持って頂いた方が、何か症状が現われた時の判断材料になるのではないかと思います。が、これは個人的な事情ですので、制度的には、無料もしくは安値で健診が受けられる事は、今後もあった方が良く思います。
計14件	

その他回答

1	〇は、一つだけでは、答えられない。私的には、Q4-2の→1、3、受けるのに何言われるのがこわい
2	受診したい人が受けられればよろしいかと。
3	一定年齢を越えた人を対象に、半年~一年程度の期間で健診を受ける事が望ましいと考えます。(私の場合は40歳を越えてから急激に体調を崩した事があるため)
4	前述同様
5	マイナンバー保健証は反対です。
6	都道府県枠を外して、全国だれでもどこでも無料で受けられる制度を作れば行きやすくなると思う
7	受けるメリットよりデメリットが大きい
8	今は難しい
9	医師の意見もいろいろあるようで必ずしも受けた方が良いとは思わない。
10	内容を選択しやりたい項目のみ受けられようける。
11	I CAN ONLY USE DOCTORS IN TOKYO WHO USE ENGLISH - TOO EXPENSIVE SO I DON'T GET A MEDICAL EXAM.
12	3年に1回ぐらいでも良いのではないかと思います。
13	よくわからない
14	すでに入院をすすめられている
15	私自身としては現状は受診の必要はない。市民全般としては受診したほうが良い。
16	ある程度の病気を網羅した健診を年に一度受けるべきである。
17	自由なのは？
18	全ての項目ではなく部分的に体の指定した部分だけ健診できると良い。
19	うける気がない
20	健診で屈辱的なおもいをさせられるのが精神的な負担になります。健康かどうかを一律に行政に決められたくもない。アイデンティティーにかかわる事なので個人の自由であって欲しい。

〔まとめ〕

■ 健診の認知度

「**自営業**」の方は、他の勤務状況の方と比較して、**特定健診の認知度が低い傾向**にあります。また、「**自営業**」の方は、他の勤務状況の方と比較して、**特定健診が無料で受けられることをご存じない方の割合が高い傾向**があります。上記のことより、「**自営業**」の方に焦点を当てて、ハイリスクアプローチ的な観点から、特定健診の認知度を上げる方法も考えられます。

■ 受診手続

特定健診を受けていない理由の上位に「**手続が面倒**」があります。どうなれば特定健診を受けようと思うかの条件として「**受診手続が簡単になる**」ことが上位にきています。また、特定健診を受けていない理由で「**どうやって受けるか分からない**」と回答した方のうち、約4割の方が「**受診手続が簡単になる**」と回答していることがわかりました。特定健診の受診率向上のための取組として、**受診手続の簡略化の検討**も考えられます。

■ 受診場所

特定健診を受診するための最も優先する条件として「**場所が自宅から近い**」や「**いつも行く病院（都内など）で受けられる**」といった回答が多い傾向にあります。特定健診を受診するための最も優先する条件として、ほとんどの地域で「**場所が自宅から近い**」と回答した方が一番多い割合となっています。特定健診の受診率向上のため、**開催場所**についても検討が必要と思われます。

■ かかりつけ医

特定健診を受診しない理由として「**かかりつけ医で定期的に検査をしているため**」と回答した方が、どの勤務状況の方においても、上位を占めています。一方で、その回答者のうち、「**かかりつけ医から受診を勧められる**」と特定健診を受診しようと思うと回答した方が、最も多い結果となりました。「**かかりつけ医で定期的に検査をしている**」方のうち、**半数以上は健康に不安をもっている**ことに着目すると、みなし健診の拡充や、かかりつけ医から特定健診の受診を勧奨してもらうなど、**医療機関との連携**を強化することも考えられます。

(添付資料) アンケート内容

- (1) 調査票の項目
- (2) 調査項目と分析の対応表
- (3) 調査票

(1) 調査票の項目

調査項目	質 問
1. 基本属性	1. あなた自身のことについて、おうかがいします。
(1) 性別	Q 1 - 1 あなたの性別を教えてください。
(2) 年齢	Q 1 - 2 あなたの年齢を教えてください。
(3) 居住地区	Q 1 - 3 あなたのお住まいの地区を教えてください。
(4) 勤務状況	Q 1 - 4 あなたの現在の勤務状況を教えてください。
(5) 家族構成	Q 1 - 5 あなたの現在の家族構成（世帯）を教えてください。
(6) 国保加入年数	Q 1 - 6 あなたの国民健康保険加入年数を教えてください。
2. 健診の認知度	2. 特定健康診査（特定健診）について、おうかがいします。
(1) 特定健診の認知度	Q 2 - 1 「特定健診」について知っていますか。
(2) 総合健診の認知度	Q 2 - 2 「総合健診」について知っていますか。
(3) 人間ドック健診の認知度	Q 2 - 3 「人間ドック検診」について知っていますか。
(4) 助成制度の認知度	Q 2 - 4 「国保の健診を受けない方への助成制度」について知っていますか。
(5) 無料の認知度	Q 2 - 5 特定健診が無料で受けられることを知っていますか。
(6) 封筒の認知度	Q 2 - 6 毎年、緑色の封筒で特定健診の案内を送っていることを知っていますか。
(7) 意義の認知度	Q 2 - 7 特定健診が生活習慣病を見つけるための健診であることを知っていますか。
3. 未受診の理由と受診の条件	3. 特定健診を受けていない理由について、おうかがいします。
(1) 未受診の理由（他で受診）	Q 3 - 1 特定健診を受けていない理由を教えてください。
(2) 未受診の理由（他で受診以外）	Q 3 - 2 前の設問で「5. その他」と回答した方は、その理由を教えてください。
(3) 未受診の理由（自由記述）	Q 3 - 3 前の設問で「7. その他」と回答した方は、その理由を教えてください。
(4) 受診の条件	Q 3 - 4 特定健診を受診するための最も優先する条件を教えてください。
(5) 受診の条件（自由記述）	Q 3 - 5 前の設問で「6. その他」と回答した方は、その条件を教えてください。
(6) 受診促進の条件	Q 3 - 6 どのように状況が変化したら、特定健診を受けようと思いますか。
(7) 受診促進の条件（自由記述）	Q 3 - 7 前の設問で「6. その他」と回答した方は、その理由を教えてください。
4. 健康の状態と意識	4. 健康や健診の意識について、おうかがいします。
(1) 健康状態	Q 4 - 1 現在のご自身の健康状態について、どのように思われますか。
(2) 健診の意識	Q 4 - 2 特定健診を受けることについて、どのように思われますか。
(3) 健診の意識（自由記述）	Q 4 - 3 前の設問で「5. その他」と回答した方は、どのように思われるか教えてください。

(2) 調査項目と分析の対応表

調査項目	件数・割合 の集計	性別 (1.(1))	年齢別 (1.(2))	居住 地区別 (1.(3))	勤務 状況別 (1.(4))	家族 構成別 (1.(5))	その他
1. 基本属性							
(1) 性別	本編				－	－	－
(2) 年齢	〃	別紙			－	－	－
(3) 居住地区	〃	〃	別紙		－	－	－
(4) 勤務状況	〃	〃	〃	別紙		－	－
(5) 家族構成	〃	〃	〃	〃	－		－
(6) 国保加入年数	〃	〃	〃	〃	－	－	－
2. 健診の認知度							
(1) 特定健診の認知度	本編	本編	本編	本編	本編	本編	－
(2) 総合健診の認知度	〃	別紙	別紙	別紙	－	－	－
(3) 人間ドック健診の 認知度	〃	〃	〃	〃	－	－	－
(4) 助成制度の認知度	〃	〃	〃	〃	－	－	－
(5) 無料の認知度	〃	本編	本編	本編	本編	本編	－
(6) 封筒の認知度	〃	別紙	別紙	別紙	－	－	－
(7) 意義の認知度	〃	〃	〃	〃	－	－	－
3. 未受診の理由と 受診の条件							
(1) 未受診の理由 (他で受診)	本編	本編	本編	本編	本編	－	2.(4) 3.(6) 4.(1) との対応
(2) 未受診の理由 (他で受診以外)	〃	〃	〃	〃	〃	－	3.(6) との対応
(3) 未受診の理由 (自由記述)	本編 参考資料1						
(4) 受診の条件	本編	〃	〃	〃	本編	－	－
(5) 受診の条件 (自由記述)	本編 参考資料2						
(6) 受診促進の条件	本編	〃	〃	〃	本編	－	－
(7) 受診促進の条件 (自由記述)	本編 参考資料3						
4. 健康の状態と意識							
(1) 健康状態	本編	別紙	別紙	別紙	－	－	－
(2) 健診の意識	〃	〃	〃	〃	－	－	－
(3) 健診の意識 (自由記述)	本編 参考資料4						

(3) 調査票

提出期限：令和5年6月14日（水）

ご協力をお願いいたします。

1. あなた自身のことについて、おうかがいします。

Q1-1 あなたの性別を教えてください。(〇は一つだけ)

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

Q1-2 あなたの年齢を教えてください。(〇は一つだけ)

1. 40～44歳 2. 45～49歳 3. 50～54歳 4. 55～59歳
5. 60～64歳 6. 65～69歳 7. 70～74歳

Q1-3 あなたのお住まいの地区を教えてください。(〇は一つだけ)

1. あたご 2. 池田 3. 石神 4. 大和田 5. 片山 6. 北野
7. 栗原 8. 栄 9. 新堀 10. 菅沢 11. 東北 12. 道場
13. 中野 14. 新座 15. 西堀 16. 野寺 17. 野火止 18. 畑中
19. 馬場 20. 東 21. 堀ノ内 22. 本多 23. 新塚

Q1-4 あなたの現在の勤務状況を教えてください。(〇は一つだけ)

1. 常勤でお勤め 2. 非常勤でお勤め（パートタイムなど） 3. 自営業
4. 家事専従 5. 無職 6. その他

Q1-5 あなたの現在の家族構成（世帯）を教えてください。(〇は一つだけ)

1. 単身世帯 2. 同居人あり

Q1-6 あなたの国民健康保険加入年数を教えてください。(〇は一つだけ)

1. 5年未満 2. 5年～10年 3. 10年以上

裏面へお進みください。

2. 特定健康診査（特定健診）について、おうかがいします。

Q2-1 「特定健診」について知っていますか。（○は一つだけ）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 言葉も内容も知っている | 2. 言葉は聞いたことがある |
| 3. まったく聞いたことがない | |

Q2-2 「総合健診」について知っていますか。（○は一つだけ）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 言葉も内容も知っている | 2. 言葉は聞いたことがある |
| 3. まったく聞いたことがない | |

Q2-3 「人間ドック検診」について知っていますか。（○は一つだけ）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 言葉も内容も知っている | 2. 言葉は聞いたことがある |
| 3. まったく聞いたことがない | |

Q2-4 「国保の健診を受けない方への助成制度」について知っていますか。（○は一つだけ）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 知っていて申請したことがある | 2. 知っているが申請したことはない |
| 3. まったく聞いたことがない | |

Q2-5 特定健診が無料で受けられることを知っていますか。（○は一つだけ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

Q2-6 毎年、緑色の封筒で特定健診の案内を送っていることを知っていますか。
（○は一つだけ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

Q2-7 特定健診が生活習慣病を見つけるための健診であることを知っていますか。
（○は一つだけ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

次のページへお進みください。

3. 特定健診を受けていない理由について、おうかがいします。

Q3-1 特定健診を受けていない理由を教えてください。(〇はあてはまるものすべて)

1. 職場の健診を受診したため
2. 自分で人間ドック検診等を受けたため
3. かかりつけ医で定期的に検査をしているため
4. 施設に入所または医療機関に入院しているため
5. その他

Q3-2 前の設問で「5. その他」と回答した方は、その理由を教えてください。(〇はあてはまるものすべて)

1. 多忙で受ける時間がない
2. 健康なので必要性を感じない
3. 結果が悪いと不安になる
4. どうやって受けるか分からない
5. 申込みの手続きが面倒
6. 特定健診があることを知らなかった
7. その他

Q3-3 前の設問で「7. その他」と回答した方は、その理由を教えてください。(記入可能な範囲で自由にお書きください)

Q3-4 特定健診を受診するための最も優先する条件を教えてください。(〇は一つだけ)

1. 場所が自宅から近い
2. 待ち時間が少ない
3. 日曜日・祝日に受けられる
4. 夜間に受けられる
5. いつも行く病院(都内など)で受けられる
6. その他

Q3-5 前の設問で「6. その他」と回答した方は、その条件を教えてください。(記入可能な範囲で自由にお書きください)

裏面へお進みください。

Q3-6 どのように状況が変化したら、特定健診を受けようと思いますか。
(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 自分の時間に余裕ができる | 2. 医師から受診を勧められる |
| 3. 検査項目が増える | 4. 受診手順が簡単になる |
| 5. 受診時にプレゼント等の特典がもらえる | 6. その他 |

Q3-7 前の設問で「6. その他」と回答した方は、その理由を教えてください。
(記入可能な範囲で自由にお書きください)

4. 健康や健診の意識について、おうかがいします。

Q4-1 現在のご自身の健康状態について、どのように思われますか。(〇は一つだけ)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. とても健康だと思う | 2. 健康だと思う |
| 3. あまり健康だと思わない | 4. 健康だと思わない |

Q4-2 特定健診を受けることについて、どのように思われますか。(〇は一つだけ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 年一回必ず受けた方がよい | 2. 必要な時だけ受ければよい |
| 3. 受けないよりは受けた方がよい | 4. 個人の判断で受けなくてもよい |
| 5. その他 | |

Q4-3 前の設問で「5. その他」と回答した方は、どのように思われるか教えてください。
(記入可能な範囲で自由にお書きください)

ご協力ありがとうございました。

